

「新型コロナウイルス感染症の影響のある中での学校生活に関する意識調査」の結果について
いただいた意識調査の自由記述は、原文のまま掲載させていただいております。ただし、個人や学校が特定
されるものや人権的な観点から、文章を変更したり削除したりしている場合があります。

【小学校保護者自由記述】

新型コロナウイルス感染症の影響のある中での学校生活において不安に感じていることや困りごとはあり
ませんか。ある場合はご記入ください。

【マスクに関すること】

- やはり、手洗いうがいを徹底させたり、マスクをしない子、鼻を出す先生を注意する環境を整えて欲しい。
- 自分の子だけがちゃんと感染対策をしても、周りがしていなかったら意味が無い。
- マスクをずっと付けているので熱中症が心配
- 生徒同士でマスクの着用や素材に対して注意するなど、マスク警察のような言動があるようです。本来マスク着用は任意であるはず。学校という教育現場でありながらマスクの優位性を実証出来た実験がないにも関わらず、そういう科学的知見に基づかない非科学的な対策を半強制し、行事も規模縮小するなどの過剰反応はどうかと思います。情動的に流されず科学的知見に基づいた判断をお願いしたい。
- 感染症の不安はありませんが、コロナ対策が過剰なことに対する不安があります。
- 必要以上にマスクをすること、冬場の換気のし過ぎ、黙食、行事の縮小など。
- 運動会の練習で、マスクを外しておしゃべりする時に、感染しないか不安
- マスクや消毒を徹底していて凄と思う。
- 体育の授業、特にマラソンなどで、「マスクをつけたまま走らされた、マスクはずしたらダメと言われた」と聞いて驚きました。
- 子供は自由にはずしても良いと言われても、周りがマスクをつけていたら外しにくいものです。
- 感染対策はわかりますが、走るときくらい外させてほしいです。
- 給食の時など少し心配ですが、本人は「黙食してる」と言ってるので大丈夫かなあと思います
- 体育の授業などではマスクを外さないと熱中症が心配です。すごく矛盾した2つの考えがずっとぐるぐる回ってます。
- マスクを着けずに抱きつきながら大声で顔を近づけて話してくるお子さんや、マスクから常に鼻が出ている、あごにかけたまま、などマスクをちゃんとつけていないお子さんも多いことが気になるときがあります。
- マスクをいつまで着けるのか。
- どういう場面で着けるのが正解か。判断がなかなか難しい。
- これから暑くなるので登下校でマスクをして熱中症にならないか不安。
- マスクをずっとつけている生活が続いていて、子供の人生のほとんどがマスクありの行動になってしまっていることにより今後どんな影響が及ぶのか不安。例えば本来であれば給食や席は隣や前後ろとくっつけて授業や給食を行うがそれがないため楽しみなどが減っていると思う。入学式もなかったし、恒例のやごとりもなかった。色々な楽しみが減っていていると思う。
- 卒業までマスク生活が続いてしまったら（可哀そう）という不安。笑いながら給食を食べたり、表情がわからないまま、過ごす時間が長いのは、やはり何か足りないままだと思う。
- 夏になると、マスクによる熱中症や、マスクを外してしまう子が多くなること。

- 夏場はマスクでの登校は暑くて心配です。
- マスクをつけたい人はつけても良い、つけたくなければつけないでも良いことにしてほしいです。私の子供は苦しいからつけたくないのに、親にも先生にも友達にも知らない人にも怒られるから、泣きながらつけて行ってます。
- マスクだけが原因で学校に行きたくないと言う日もありました。そこまでしてつけないと日本では生きていけないのかと心を痛めながら、無理やり毎日つけさせています。
- 少しは予防効果があるかもしれませんが、無理につけられた苦痛の記憶が残ったり、まわりの人の本当の顔がわからなかったり、失うものも多いと思います。
- マスク生活が長いと、4年生の娘がマスクを外す事に抵抗がある。マスクをしているとお友達の表情などを読み取る事が難しいため、人の感情を読み取る能力や認知力などの低下を懸念している。またプロスポーツ、オリンピックなどは開催されている中で、3年も運動会を中止にした川西市の判断の妥当性をきちんと説明して欲しい。中止する事は簡単だが、それが及ぼす子供への影響などは正当に評価、分析されたのか、非常に疑問に感じる。他府県、他市では運動会実施に向け検討されている中で、実施しない事が実施する事を上回るメリットをきちんと説明して欲しい。
- 夏を迎えるにあたりマスク着用による熱中症。
- マスクを取ることに抵抗があるようで、このまま顔を出さない子になるのではと不安です。
- 体育時はマスクを外しても良いことになってはいますが、子どもたちは体育時にもマスクを外せなくなっていること。熱中症や脳への影響などが心配です。
- 暑いときのマスク着用で熱中症にならないかが心配。校内での生活は先生が見てくださっているので、変化に気付きやすいと思いますが、登下校中、歩く距離も長いので心配です。
- マスクを外してほしい
- 感染よりも酸欠による脳への影響が心配です。
- 学校でどれほどマスク着用等のルールを守らない子供が居るのか？それに対して学校はどんな対応を取っているのか？
- 暑い中でのマスク、マスクによる心身への影響。
- 暑い期間のマスク。熱中症にならないか心配。児童が自発的に外すのは難しいと思うので先生が熱中症の危険がある時は外すよう指導してほしい。ほか水分補給など臨機応変に捕れる用配慮してほしい。
- 暑い季節になったので、マスクによって熱中症になる可能性が高くなるかなと。また外せば感染症にも影響してくるので、葛藤する。
- まだ小学生なのでマスクをずっとちゃんとした使用方法でつけることができていない。(自分の子も周りの子も)
- プールなどマスクのできない授業が始まるため不安がある。
- 最近テレビで特に小学生までの子はマスクなしでと話題になっているが子供がかかって軽症だけど家で両親に感染したら仕事にいけなくなり、家計が困るのでどちらの意見も分かるが不安はある。
- 息がしにくいので、マスク外して活動や授業に集中させてあげたいです。
- 感染者が身近に出たりするので、マスク生活は必要だと思う。その一方で長引くマスク生活で、お友達の顔の表情を確認できずの関わり方が今後どのような影響がでるのが少し心配。
- 子供のマスク着用の緩和を希望しています。
- 感染予防ではあるのですが、マスクを着用することで呼吸がしづらかったり、表情が読み取りにくくコミュニケーションが取りにくかったり、そういった弊害も少なからずあると思います。
- マスクを外すのがいけないことと子供は思っているので、これからの季節熱中症が心配。
- マスクが当たり前になり口元を出さず習慣がなくなる

- マスクで表情が読みにくくなる
- 学校行事が減る
- マスクをきちんと着用せず、鼻が出ているたり何度も家でも伝えてはいますが難しいです。子供だし仕方ないと思う反面、感染症に対する不安もあります。
- マスク着用による衛生面(ブドウ球菌など)
- 本来の自分であることへの抵抗(マスク外せない、人目を気にしての行動など)
- マスク生活なのでかえって不衛生(終日つけたまま汚れたマスクで生活など)
- マスクを外す行為に不安を感じるが、登下校時や体育時には使用方向性なので慣れるしかないと思っています。
- 夏は特にマスクのせいで熱中症になるなど、コロナの他にも恐れる事が沢山ありますが、子供同士でマスク警察になっていて注意し合うという話も聞きます。
- 暑さや息苦しさと、マスクを外したくても外しにくい状況になっている方が不安です。唾が飛ぶことを極端に汚いと思っている所も嫌です。
- 「相手の顔を見てコミュニケーションをとる」ということを習得する成長の段階なのに、マスクで、それができない。これは、のちに、獲得できるものではない。子どもは、その時期その時期で、成長する段階がある。あとから取り戻せない成長も多くあることを認識すべき。また、マスクによる多くの健康被害を深く考えるべき。
- 制限ばかりになってはいないか。それによるいろんなことの経験の機会が減る。マスクにより、さらに口呼吸になっていること。マスクによる息苦しさを訴えられない、気付かないのではないかな。
- いつになるかは分かりませんが、マスク装着にこだわってしまっており(マスクをしていることで安心する)この先マスクをしなくて良い日が来ると逆に不安感が増し登校を渋るのではないかと想像しています。
- いつまでマスクをさせるのか。
- 法律で決まってるわけでもないのに外に一步出ればずっと着用させるのはおかしいのでは？
- マスクをしないと大人から睨まれたり注意されたりする子供が可哀想。いい加減学校生活を元に戻して
- いつまでマスクをつけ続けなければならぬのでしょうか。口呼吸になってしまうのではないかと不安に思います。1日も早くマスク不要の日がきますように。
- お友達の顔がわからない。
- マスク生活が終わっても、子供が外出時に、マスクが外せなくなったらどうしようか心配。これから夏場は特に、マスク生活がしんどそう
- これから暑くなりマスクが苦しく外す機会が多くなりそうで感染が心配です。
- これから暑くなる期間のマスク着用で体調を崩さないか心配
- コロナになるのはできれば避けたいですが、早くマスクをはずさせてやりたいなあとと思います。
- コロナのせいで子供たちの学校生活に制限があることに不安を感じています。コロナがインフルエンザと同等の扱いになることを願います。食育もストップしており、アクリル板を導入してお友達と一緒に給食を食べられる環境にしてほしいです。
- コロナは怖くないですが、熱中症などのマスクによる弊害は怖いので外させてあげたいです。
- コロナよりもこれからは熱中症が心配。
- 発表のない授業中はマスク外してもいいのでは？
- コロナワクチンを打っていない子が多い中で、マスクのつけ方が不十分だと感じる場合があります。(鼻が出ているなど)
- 水泳の時間などマスクを外す機会が増えてくると思うので心配です。
- コロナ感染よりマスクによる熱中症が気になっています。最近急に暑くなってきたので
- マスクしていても常に不安はある。

- マスクでの熱中症のリスク
- 布マスクも OK にして欲しい
- マスクによる健康被害。
- 運動、学習、通学の際にマスクをする事で酸素摂取量の低下、炭酸ガスの過剰接種が起きるので不安です。
- マスクによる健康被害。WHO もマスクは意味がないと言っているので個人の判断で外してもいいようにすべき。
- マスクのせいで、お互いに表情が分かりにくい場面とかは多々ありそうだなと感じます。
- マスクの影響で熱中症などが怖い
- マスクの生活が当たり前になり、きちんと先生や友だちの表情が読み取れているのが不安。
- マスクの着用がしっかりできていないのではないかと思う。
- マスクの着用が国でも議論されていますが、れからの季節の、マスクによる熱中症が非常に心配です、登下校も含め。
- マスクの着用について
- 子供がマスクを着け続けて生活する事は、感染のリスクを軽減させているとは思えないです。感染を防げる程キチンと着けている子がどれだけ居るのか...むしろ相手の表情が見えにくかったり、呼吸がしにくく特に夏は熱中症のリスクの方が上回って良くないと感じています。子供については、せめて屋外ではマスクを外すようにしてほしいです。
- マスクの着用による熱中症。
- マスクの有無で、感性や洞察力を養う力に、大きく差が出ると感じています
- マスクはして欲しいが、登下校真っ赤な顔で帰ってくると熱中症が心配になる。
- 友達と距離があればはずすよう伝えてるが、それぞれの家庭で考え方が違うので、難しい
- マスクや過度な消毒が日常の生活が何年も続き、今後の子供たちの身体や精神への影響が気になります。大人はランチや飲み会など楽しく過ごしているのに、感染しても重症化する確率が低い子供達に給食で黙食を強制することがかわいそうでなりません。友達と楽しく話しながら食べる給食という時間を奪わないであげてほしいです。
- また、屋外で、せめて登下校時など密にならない状況下でのマスクはやめるようしてもらいたいです。意味のない感染対策は責任をとりたくない大人達の保身でしかないと思います。子供達の今だけの貴重な経験や時間は取り返せません。
- マスクをしていないお友達とお話する時。
- マスクをずっとつけることで、酸素不足になり、体の発達に影響すると言われていたり、どれが真実かわからないが、学校生活ずっとマスクは心配。授業中はマスクを外して、休み時間は着用するなどに変えて欲しい。マスク反対派ではないが、これからの季節、気温も高くなり、マスクが原因で死んでしまったらと考えるとぞっとする。
- マスクをずらしたり、外したりするお子さんがいる事。検温提出がなくなり、発熱しているのに、検温せず登校してしまっている子がいないか不安。親の意識レベルに差があり、リスク行動が多いご家庭もあるのかも？等不安はつきない。
- マスクをすることは感染対策の中では大切なことだと思います。
- ただ、クラスの中ではマスクをしていない生徒もいるのが現状だと思います。
- 今後、学校ではマスク対策をどのようにしていくのか、再度確認をして、親にもですが子ども達に再度伝えて欲しいです。
- マスクをちゃんとしないお友達に対して、苦手意識があり「側に寄るのが嫌。関わりたくない」と言っている。学校では「きちんとマスクをきなさい」といった指導は一切ないらしく、「どうして先生は注意しない

の？」と不信感を抱いているようです。

- マスクをつけての登下校で熱中症にならないか、体育のプールの授業での感染対策はどうするのか気になっている
- マスクを外している子どもさんが多いと、本人から聞いており、少し心配しています。
- マスクを外している人や、マスクから鼻が出ている人が多い。ちゃんと鼻までマスクを覆うように指導して欲しい。
- マスクを着用することで、十分な酸素が脳に届かないことによる、害の方が気になります。
- マスク着用しながら走って、亡くなった生徒がいたのに、まだマスク着用させるのですか？
- マスクで感染は防げないことは、ずっと言われています。マスク内の雑菌が免疫力を下げることも言われています。
- 消毒で良い菌まで殺してしまうから、感染リスクも高まるとも言われています。
- 風邪症状があれば登校しないことになっているし、マスク着用の義務付けは撤廃して、個々の判断にするべき。
- マスクを任意にして欲しい。
- 黙食をやめて頂きたい。
- 給食はみんなで席を寄せ合って会話しながら楽しく食べたい。
- 全員が無理なら、嫌な人と寄せ合って食べたい人とで分けて欲しい。
- マスク生活が長引くにつれ、コミュニケーション面が心配です。マスクを外す事が恥ずかしいという感覚にならないで欲しいです。
- マスクする・しないでイジメに繋がることも有るのではと心配です。
- マスク生活が定着しつつあるが、子供自身はルールに従順で苦しい時もダメだからとマスクを外さないと言うこと。これから暑くなると登下校でもマスクは苦しいと思うので体調不良でないなら外すと言うルールにしてほしい。付けることを希望者だけにしないと子供自身で着脱を判断するのは難しい。また、マスクをしている事で周りの大人が体調の変化を察するのがより難しいと思う。
- マスク生活で、お友達や先生方の表情や感情が分かりづらい。しかしマスク有り生活に慣れ、高学年は恥ずかしさからマスクを外したくない様子もあるのではないかと感じます。
- マスク生活により、コミュニケーションがとりづらい(本当ははずしたくてもマスクを外しにくい状況)ことや、1人陽性者がでるたびに、突然の学級閉鎖など、集中して学校生活を送れない点。重症化率がほぼないにも関わらず、いまだにこの対応である点に疑問を感じます。子供たちの未来を作る毎日にも関わらず優先度設定がおかしいと思います。国の基準だからという理由では、正しい施策がタイムリーにとれないと思います。市として、子供たちの未来を作るために最優先すべきことをきちんと議論してほしいです。
- マスク生活に慣れて熱中症が心配です。
- マスク着用が強制されているので、心身への影響が心配。
- マスク着用していない子供さんとの接触。体育の声出し、マスク付けての運動していないか、熱中症も気になる。
- マスク着用により、先生の声が聞き取りにくかったり、ただ注意をしているだけでも表情が見えない為すごく怒っているように感じて恐怖心を抱いたりするようです。
- お友達の顔もよくわからないため、マスクを外した顔をみると安心するそうです。
- 先生方は、フェイスシールドにしていただけると、声も通りやすく表情が見えて安心感があると思います。
- また、マスクを着用し続けることで、脳へのダメージがあるのではないかと気になります。
- 身体的にも精神的にも、コロナに感染するリスク以上に、マスクによる影響のほうが、こどもたちにとって大きなリスクではないかと考えております。

- マスク着用による、熱中症、身体の発達への影響。
- 新しいお友達の顔の認識ができないこと。
- マスクにより先生やお友達の表情を読み取れない
- もうマスクがないと暮らせないと思ってしまうのではないかと、通常の生活に戻ることを不安に思っている人たちがいるのではないかと心配です。感染するかもしれないと言う不安よりも、いつまでこの生活、人にうつしてはいけない。熱が出ては外にいけない。という生活をやめたいです。不調ならば休めば良いですが、不調でない家族まで休まないといけなくなるのは、負担です。
- 以前よりも気が緩んでしまっているのか、マスクの着用をすっかりしたりする。しかし、夏場のマスクは熱中症の危険性があるため不安。運動するときはマスク外してほしい。
- 夏場のマスク着用での体調不良が心配。
- 夏場のマスク着用やプールの指導
- 夏日、真夏日のマスク着用は危険。
- 去年、顔真っ赤でぐったりしている子もいました。人目があり、自分達からマスクを外すことができません。どうかしてあげてほしいです。
- 海外では、今のコロナは風邪や季節性インフルエンザと同じ扱いになって、マスクも不要になってるのに、日本はいつまで子供にマスクを強要するつもりなのか、と怒りをおぼえます。大人は東京マラソンで密の中、マスク無しでやってたのに、子供の体育や運動会はダメなんて、どんな感染症やねんと。子供は暑くても大人と違って自分からはマスクを外せません。これから益々暑くなるし、成長期の酸素不足や熱中症の方が心配です。黙食も可哀想です。ウイルスは無くなりませんので、基本的な手洗いうがいの対策をした上で、今の弱毒化している時にかかるならかかって、免疫をつけた方がいいと思います。
- 外では脱マスクを推進してほしい
- 外で歩く時などはマスクは着用しておらず、学校でも暑くて息苦しい時はマスクを外すよう、家では指導しているが、友達や先生にすぐ「マスクしないとダメ」と言われるから嫌だ。と、話があった。
- こども園では、理解してくれる人が周りに沢山いたけど小学校はマスク着用が厳しくて、子どもが少し困惑してしまっている。
- 学級閉鎖しているクラスが校内に出ている時期は、給食や体育でマスクを外す場面で、感染の恐れがあるのではないかと心配だった。
- 感染対策で、マスク着用は仕方ないと思う一方、海外ではマスクをしないのが日常化してます。マスクをすることで今後の子どもたちの健康に不安を感じております。熱中症への不安もあります。
- 室内は着用するとしても屋外ではしっかり空気を吸わせてあげたいです。
- 気温が高くなってくる季節にマスクをつけて登下校したり体育の授業を受けたり等、熱中症の心配がある。しかしながら完全にマスク無し生活も不安。低学年程、時と場合を考えてマスクの着け外しの判断が難しいなど対策が必要と思う
- 気温上昇におけるマスク着用
- 休み時間は、先生がいなければ、自由で、マスクしないとが、手を洗わないとか不安材料がある。実際、昨年も、学級閉鎖になった。
- 苦しいときにはマスクを外すよう伝えていますが、マスクをつけることに慣れてしまっていて、苦しそうにしているもそのままです。自分の判断で適宜マスクを外せるのか心配です。(酸欠になりかけたことがあるので。)
- 考え方の違いや意識の違いのすり合わせに骨を折っているように感じます。とはいえ、マスクでの生活に息苦しさを感じてもいるようにおもいます。
- 今年度も日常のマスク生活はまだまだ必須かと思いますが、ここ数年来夏プールの制限がある等、子供の成

長に不安があります。

- 子供は感染しても普通に治るので、学校生活に不安は全くありません。逆に、学校生活を制限したりする弊害が不安です。
- マスクを着用する義務はないし、マスクに対してウィルスはととてもとても小さいのでマスクをする意味がないのに、子供達にマスクを着用するように先生が言うと子供はそうしないとダメだと思い込んでしまう。
- マスクを着用しない権利もある事を説明すべき。したい人だけすればいいと思います。
- マスクをして運動などあり得ないと思います。脳に酸素がいかない弊害を考えるべきだと思います。
- 子供同士の中でマスクの着用、マスクの種類（不織布かどうか）について強要めいた発言がおきた時期があり、ワクチン接種についても今後、同様の発言や同調圧力がおきるのではないかと心配している。
- 暑い中、登下校中もずっとマスクをしているので、熱中症等にならないか心配。
- 暑い中での登下校や運動時のマスク着用について熱中症の危険があるが、子供は個人判断ができないため結局暑くてもマスクを外せない。マスクをしない方向のアナウンスが欲しいです。
- 暑くなってきたので、マスクをつけての体育の授業や、休み時間遊ぶ、登下校の熱中症が心配です。
- 暑くなる時期にマスクをするので熱中症が心配です。屋外ではいらぬのでは？
- 暑くなる中でのマスク着用について。登下校や外遊び、体育以外の授業中でさえ、前を向いて座っている時には、保護者と本人の意思で外すことを可能としてほしい。
- マスクをしている顔が当たり前、表情から人の心情を測れない子になるなどの影響がないのか心配です。
- 常にマスクをしていることでの心身への影響。(熱中症、コミュニケーション不足)校外学習など、この年齢にしか経験できないことの不足。特に宿泊学習に関しては賛否あると思うので、該当学年の保護者にアンケートをとる、任意参加とするなど柔軟な対応を望みます。
- 体育の時は特にマスクをどうするのかを子供達にしっかり伝えてほしいです。
- 朝から同じマスクをずっとつけているため、帰宅後にマスクから悪臭がするなど逆に不衛生になっていることが心配です。またこれからの季節、マスクをつけていることによる熱中症も心配です。
- 長時間のマスク生活が心配
- 登下校中のマスク着用、運動中のマスク着用はなくしてほしい。
- 登校中のマスク着用の不安。これから熱中症の方が心配です。マスクなしを希望です。
- 同じマスクで一日中過ごしている事に不安を感じます。汗もかく時期ですし、不潔だと思います。使わない給食着や体操着をロッカーに置いたままにするのも気になります。
- 入学してからマスクをして過ごしているので、先生やお友達の表情がキチンと分かっていない(怒られていてもその度合いやトーンなど)ような気がします。だからと言ってマスクなしで生活してもよいのかと言うとそれもまだ早いかなと思います。
- 熱中症のリスクを考えてマスクを外しても良い所が増えてきた様に思いますが給食以外マスクつけないと怒られると聞くのでどうにかならんのかなーと思います
- 年々、夏は尋常ではないくらい暑さが増しているが屋内外にかかわらず、マスク着用による熱中症が心配。子供はコロナに重症化しにくい。感染予防も大事だがマスク着用による熱感の増強や、脱水や熱中症での死者がでないかが心配。体育中に突然死した児童のニュースを見たことがある。夏の体育(水泳以外)を見合わせてほしいくらい。
- 不必要かつ無意味な場面でのマスク着用による熱中症や酸欠による脳への影響が心配
- 不要なマスクをいつまでも当たり前のごとく毎日長時間付けさせられて過ごすことのメンタル、身体への悪影響及び、指導者の責任不在
- 普段、どんな感じでみんながマスクをちゃんとつけて過ごしているのか気になる。
- 友達がマスクをしっかり付けてない人がいると聞いた事

- クラスで布マスクや鼻マスクの子がいることや、プールの時にマスクを外すこと。
- 健康であるのにマスクをつけ続けることは大人にとっても子どもにとっても体に良くありません。自分の吐いた息を吸うということは酸素が不足しますし、不織布マスクは接着剤などを使ってプラスチックを貼り付けて作っていますが、そこから発生する化学物質やマイクロプラスチックを吸い続けるとどうなるのでしょうか。それを何年も吸い続けることはとても体に悪影響があると思います。健康なのにマスクをつけ続けることで、友達との健全な関係は気づけません。コミュニケーション能力も育たないでしょう。
- マスクは自分の意思でつけるかはすすかを決められるはずで。今やコロナの致死率は普通の風邪となりました。子どもにとってはまったく恐れる病気ではありません。高齢者を守るために子どもにいつまでも規制をかけるのは間違っていると思います。そもそも高齢者が重症化しないようにするには高齢者がワクチンを打てばそれでいいのではないのでしょうか。
- 自由にマスクを選択し、互いに非難し合わないようどうか指導していただませんか。どうか科学的に考えて対策をしてください。子どもが健全に生きる権利を奪わないでください。
- 体育の時や休み時間にまでマスクを付ける必要はないと思います。また、給食時の黙食で楽しく食べることが難しく、ただでさえ食べるのが苦手な子なのでいつまで黙食を続けるのか気になります。
- 学校でしか会わない友達の顔をあまり覚えていないようです。新学期に新しい先生になって 給食が始まった日、やっと先生の顔を見れたと 言っていて、先生や友達の顔全体を 1日に1度は見たいようです。
- 体育の授業（運動時）でのマスク着用について、運動しながらのマスク着用は大人でも息苦しく、子どもは外す外さないの自己管理ができないと思うので、体調を崩したり、命に関わることに繋がらないかと心配しています。特にこれから暑い季節になるので、運動時だけでなく登下校など普段の生活においてもどのように対応するべきか悩みます。
- コロナに関してはない。子供はかかっても軽症。クラスで1人出たら学級閉鎖の措置はやめてほしい。大阪は近隣はクラスで2.3人出ても消毒して終わりで学級閉鎖にはならない。
- 上の子が通ってる大阪の中学はもう半年以上前からクラスで陽性出ても学級閉鎖にならない。怖い人は休めばいい。何のためのタブレットなのか。with コロナならば、いつまでも怖がる人に寄り添う必要はないと思う。
- 今年度からプールが始まるが、プールサイドでのマスクはやめてほしい。これは北陵小だけですか？泳いだ後にビシャビシャな顔にマスクつけて、苦しいし汚いです。
- コロナより衛生的な汚いです。世間の目を気にしてるのですか？気にするところがズレてます。そもそも、学校でのマスクも、もう着けたい子、着けたくない子、自由にしたらいいのに。いつのまに義務になったのですか？日本は義務ではないですよ？
- マスクを嫌がってしてくれない
- みんな慣れてきてしまっているので、距離も近いし、マスクも外して遊んでいる。その中で、うちだけマスク着けなさいが通用しない。
- マスクを外したくない子とマスクをつけたくない子がいると、どちらかが悪いと言う風潮になりがち。学級閉鎖が多すぎて授業日数が足らなかったはずなのに何の手当もない。あり得ない。
- マスクを外したがらなくて熱中症にならないか不安
- 子ども同士の距離がちかい。
- マスクから鼻が出ている。
- マスクをずらしているのが気になる。
- 手洗い、消毒をしている子が少ないと思う。 係を決めて、やってほしい。
- 入学してからマスクをずっとしているので、担任、お友達の表情がわからない。
- 顔を覚えれない。

- 教員の室内でのマスク着用も、まだ徹底いただきたいです。
- 出来るだけマスクは外させたいです。特に暑くなってきたので登下校中は危険です。
- 大阪の小学校ではクラスに1~2人コロナがでて学級閉鎖はしていません。川西はいつまで1人でもコロナがでたら学級閉鎖対応にするのですか？
- 不織布マスクを嫌がるので、周りの生徒が不織布マスクをしている中、布マスクでいるのは、休み時間などに避けられていないか心配。
- 最近世間はノーマスク傾向にあり、外している児童もちらほら見かけるが、マスクを外すことを強要しないでいただきたい。
- マスクを外せないで顔全体での表情の読み取りが出来ないので、将来コミュニケーションで困らないか心配である。
- マスク姿でしか友達や先生の顔を知らないで、今後マスクを外した時戸惑わないか心配である。
- 感染は不安だが、マスクを外す時間も大切。最近マスクを取って一と言うと、服を脱がされるように恥ずかしがる
- マスクが辛いと本人が訴えている
- これから暑くなるので、マスク着用が気になる。まったく着用しないのもどうかと思うし、子どもたちの判断も必要になってくるのかと思う。
- 3で回答しましたが、子供に発達障害があり、ただでさえ相手の気持ち等読み取ることが苦手な中で顔が半分隠れるマスク生活による発達への影響や、人との距離感が今後どのように影響が出るのか不安。
- 黙食の決まりを守れていない子や、至近距離でマスク無しで話す子などが居ると聞くので心配です。
- マスクを付けて過ごす事での、熱中症のリスク
- 表情の読み取りを妨げる事によるコミュニケーションスキル低下のリスク
- 脳酸欠による情緒への影響(ex.メンタルヘルスや発達障害の更なる悪化)脳酸欠による身体的な影響(ex.起立性障害や頭痛の慢性化、眩暈)
- マスク着用の長期化に伴う、将来に渡り子供達が被る可能性がある計り知れないこれらの影響を本当に心配しています。
- 数は少ないですが、マスクをきちんとしていない子供や職員の方々がいると耳にするので、感染対策を十分にしているのか、少々不安になる。
- 必要のない場所での過度な感染症対策にマスクの着用。その影響による表情の読み取りや、感情の豊かさ、コミュニケーション能力が欠落する。いつ学級閉鎖になるか不安。(連絡が遅く、働いてると対応が難しい)
- 夏場のマスク。昨年も個人の判断で運動会の練習など任せてたみたいだけど、あの暑さでマスクがチラホラいた。マスクを外すのが悪い事に感じているのかもしれない。せめて夏場の屋外活動は先生が外すよう指示して欲しい。
- これから気温が高くなるときにマスク生活で熱中症にならないか気になります。外した時にコロナも感染しないかも不安です
- 暑くなると鼻血がでやすく、顔が真っ赤になりやすいので、マスク生活での熱中症が気になる。
- マスク生活で、目だけで相手の表情が読み取りにくいと思います。保護者としても学校へ出向く機会が殆どなく、学校の様子はホームページ上でしか分かりません。
- 子どものお友達や、先生方や他の保護者の皆さんとの繋がりも希薄になってしまい、とても残念です。
- 音楽でマスクを外して歌ってしまった後、喉が痛くなり、コロナになったかも...と不安がっていました。換気はしてくださってるとははずなので大丈夫だと思いますが、マスクで体を守りすぎて免疫が弱くなる事とかあるんですか？
- マスクによる子供達の影響諸外国は子供のIQや自己肯定感の低下がマスクによると研究結果が出て、マス

ク廃止。日本は何の国の発表もなく、マスク生活。不安です。

- 夏場、マスクによる熱中症の心配がある
- これからの時期のマスク着用での体育などは、マスクを外して出来るような活動をしてほしい
- マスクをしているので相手の表情が読み取り辛く感じにくい。
- マスクを付けている事で、表情がわからない。
- 低酸素で今、酸素がたくさん必要な子どもに必要な量の酸素が脳にいけてないんじゃないのか！？
- これから夏になって、暑くなってきました。このままマスクマスクで熱中症で倒れないか、心配です。コロナウィルスよりなる確率の高い、そして子どもでは対処が難しい熱中症が1番怖いです。
- マスクも時に必要だと思います。しかし子どもの重症化死亡率を今一度見直し、大人がこれからの子ども達に大切な必要な事を学校でしか出来ないとしても大切な事をさせてあげたいと思います。よろしく願いします。
- 登下校、遊びの時間など、体を動かすときのマスクはこどもの体や、呼吸に影響があるのではないかと不安になります。
- 夏場は相当あつくなるので、おしゃべりなしでマスクは外しても良いなど、外す機会もつくってほしいと切実におもいます。
- マスクを外す事自体が不安と言う声もきき、外す事が不安な子どもたちもいる現状だとおもいます。なかなか難しいのかもしれませんが子どもだけでも外す機会がほしいとおもいます！
- 今は大丈夫ですが、夏になるとマスク生活で体に熱がこもり顔が真っ赤になっています。
- マスクを外してもいいよと言ってもなかなか外さない子が多いと思います。
- マスクで先生やお友達の顔がわからないので、表情の読み取りが下手にならないか不安。
- 教室のドア前にアルコールが置いてあっても子供たちに習慣づいてないので、登校時や給食前後やトイレ後には手指の消毒を徹底してもらいたい。
- 暑かったり苦しい時に、ちゃんとマスクを外しているのが気になります。
- これから暑くなり、熱中症のリスクがあるのでマスクについては時には外して授業をお願いしたい。
- 子供は勝手に外さない子が多いと思うので先生がしっかり見てほしい
- マスクに慣れてしまったせいで、今後マスクをしてない人と近距離で会話等することに抵抗を感じる子になりそうで気になっています。
- これから暑くなるので登下校でマスクをして熱中症にならないか不安。
- 学校生活ではないが、帰宅後の公園遊びではマスクを外していたり、お菓子をわけあって食べていたりする児童をよく見かけるので、感染対策への意識が家庭によって違うので不安。
- マスクをつけなければいけないと言う圧力による熱中症リスク、息苦しさ。
- 暑くてマスクを口の下にずらして会話する
- コロナも怖いけど熱中症も怖いので、体育と登下校中は、任意ではなくマスクを外すように学校から言ってほしい
- 長期間マスク着用していることによる子どもへの影響。
- コロナ渦の学校生活に慣れてきているのか、マスクをずらした状態でお喋りしているクラスメイトがいるらしく、気になる
- 声をかけないとマスクを外さない時があるため、熱中症にならないか、少し心配があります。
- 政府の発表の影響で、マスク着用が無くなってしまふのが心配。
- 子ども自身がどこまで感染対策できるのが心配(例マスクの着け方など)
- 暑くなってくる中で、マスク着用によって熱中症になりうるのが心配。
- マスクで顔があまり見えないので、友達や先生のことを覚えにくいようです。

- 始業式もズームなので、新しく赴任された教頭先生のお顔も分かっていませんでした。
- 長期間にわたって表情が読み取りにくい状態が続いているというのは、人間関係に影響が出てくるのではないかと心配です。
- 給食も無言で前を向いて食べるというのは、可哀想に思います。(仕方ないとは思いますが・・・)
- 学校で過ごす中で、すべての子どもが給食やお茶を飲む時以外はマスクの着用を徹底できているのか、どうい感じで過ごしているのか気になります。
- マスク生活が当たり前で、人前で外すのを嫌がる。親は学校内の生活を見ていないので、分からないですが、まだ低学年のためきちんと感染予防対策が出来ているのかが分からない。
- 感染が不安ではありますが、暑い中でのマスク着用が心配です。
- 登下校でのマスク着用
- 一人で下校の場合はマスクをはずしてもいいように声かけをしてほしい
- マスクは絶対必要だと思いますが、一方で子どもたちのコミュニケーションの妨げになることが残念です。
- これから気温、湿度が高くなる中でのマスク着用について、外す不安と着けている不安の両方があります。
- 参観の時、マスクをあごにしたり鼻が出ていたりする子供が数人いた。気付いたら声掛けするなどして徹底してほしい。
- 先生方は不織布マスクを着用するべき。
- 体育の授業中に先生がマスクを外し、大声で指示を出しているのを見かけます。家に帰ってきて子供が話したりもしています。徹底して下さい。
- 給食時にはおしゃべりする子供に対して注意するのには限界があると思うので、簡易的な仕切り版などを使用して欲しい。
- マスクを外す時が親も本人も不安。
- 暑い季節のマスク着用
- これから暑くなるのでマスク着用が辛いと思う。
- 夏になると、マスクによる熱中症や、マスクを外してしまう子供が多くなること。
- 何かを触った手ですぐ顔を触ったりすること、きちんとマスクをしないこと(口だけ隠して鼻は出ている、など)、給食前などにきちんと手洗いうがい、消毒が出来ているか、等々、子供のことなのできちんと出来ているか心配です。
- 学校できちんと消毒液ができていますか。
- 自分の子を含めきちんとマスクをしているかが、不安。
- 遠方に住む知人が、布マスクをきちんとつけていたのに、コロナにかかったと聞いているので、布マスクの子供に警戒心がある。
- 体育などはマスクを外してほしい
- 室内でのマスクは着けさせたいが、着用時の屋外での熱中症や、屋内でも水分摂取の減少、口呼吸になることでの弊害なども不安に感じます。
- マスクをしない先生がいると子供に聞きました
- マスクをしながらの運動 熱中症が心配
- 体育の時間もマスクを着用すること
- 夏場にマスクを着用している時の熱中症リスクが心配です。
- マスクをしてるので、熱中症が心配
- 身体面ではマスク生活で熱中症になったり、呼吸が浅くなったり頭痛の原因にならないか心配です。また友達や先生の表情が見えない事や、人との接触を控えるのが世の中の的に当たり前になっているので将来的に人とのコミュニケーションをちゃんととれるように育つのかも懸念しています。

- これからの季節、登下校でのマスク着用で、熱中症にならないか気になります。
- 暑くなるので熱中症予防でマスクを外した方がいいと思うが、コロナ感染のリスクを子供や周りが気にしているため、外さないことがある。
- コロナも心配だが、行事で思い出も大切。バランスが難しい。暑くなってきたときに、密でない場合の登下校や運動時には、マスクをはずすように子どもたちに、きちんと伝えてもらいたいです。
- 夏場の体育の時間のマスクが大丈夫か心配します。
- 体育の時にこれから暑くなるのでマスクをしての実施は熱中症のリスクもあるが、外して実施する事も感染拡大のリスクがあり心配です。(プール授業も)
- 夏場のマスクは熱中症の危険性も感じるが、体育等でマスクを外して距離が近い状態になる事にも不安を感じる。
- 学校で推奨されてる為もあり、できれば不織布マスクをつけて欲しいが、子供はしんどいらしく嫌がる。
- 支援の必要なお子さんのマスクが徹底されていないこと。そのお子さんが鼻水をぬぐった手でプリントを触り後ろの子に配るのがいやだ。と、よく娘から聞きます。先生もその子の親御さんにゆってマスクの徹底ができないなら、他の子への接触にはかなり気をつけていただきたい。
- マスクは着用して欲しいですが、息がしづらいのではないかと、表情が乏しくなるのではないかと気になります。不織布マスクを学校から言われていますが、そうでない児童もクラスに結構いて理解に苦しみます。現金給付より、不織布マスク支給があっても良いのではと思うことも。休講に備えてか、毎日タブレットを持ち帰りますが重すぎて、もう少し予算を充てて軽量のタブレットにして貰いたかったです。
- ウィルスに振り回されず、睡眠をしっかりとる。手洗いをしっかりとる。よく遊ぶなど子供らしい生活が出来たらと思います。
- 夏になり熱中症も心配ですので、マスクは無しでもよいかと思います。
- マスク生活なので、お友達の顔や表情が分かりにくい時があるようです。
- マスクを着用することによる知能低下
- 外遊びや体育のときの子供のマスク着用がなくなればいいなと思う
- 子どもが周りの目を気にして夏場や体育の時のマスクをはずすのをためらう。
- マスクでの生活に息苦しさを感じていないか気になります。
- 感染はまだ怖いのが早くマスクを外して今まで通りの学校生活を送らせてあげたいと思います。マスク越しの先生の顔は表情が見えないから不安だと昨年1年生の時に感じたようです。
- 夏になるので、熱中症対策としてマスクを外せる機会を増やしてほしい
- 不織布マスクでの肌荒れ(通院中)
- マスクでの熱中症が心配です
- 下記の問11ですが運動会は去年 子どもたちがみんな拍手で応援してる中 保護者が大声で応援していてモラルがなかった。今年も体育参観で嬉しいです。子どもたちのみで運動会実施はしてほしい。
- 感染よりマスク着用が子供の成長にとっても悪影響が出るので、とても心配。これから暑くもなるし、マスク外してあげたい。
- 常にマスクをしているので、表情がわかりにくかったり、苦しかったり汗をかいたりした時に口を手でこすって拭いたりするので余計に不衛生なことがあると思う。
- マスクでの熱中症
- 早くマスクのない普通の生活に戻ってほしいです。
- マスクは着用して欲しいのですが、これから暑い時期になる中でのマスク生活、体育の授業は特に不安です。
- マスクが大事なことは理解していますが、この暑さの中でマスクをしたまま下校してきており、少しはずらしてもいいよと言ってもマスクが当たり前になっていてなかなかそれも難しくなっています。まだ1年

生なので、熱中症もかなり心配です。

- 1年生なので真面目にマスクを着用しすぎていて、熱中症のリスクが心配。
- 熱中症
- 子供は屋外でもマスクをはずそうとしない。イベント等の経験不足学童期に人とのコミュニケーション不足でその後に与える影響は...?
- マスクによる口周りの皮膚トラブル
- 低学年は暑い中マスクが苦しうだと参観にいき感じた。
- マスクばかりで息苦しさが続き、これからの季節、熱中症も心配です。不衛生だし、強いられるこどもがかわいそうです。
- マスク生活ですが、屋外（登下校、運動場）は、フリーにできないか？熱中症が怖い
- 感染症は心配であるがこれからの季節マスクを着用しての生活で熱中症になってしまわないか心配。
- 外での体育の授業中は外すなど熱中症対策を優先して欲しい。
- マスク生活での熱中症
- マスクによる熱中症
- マスク着用での体育の授業について。
- 気温も上がってきている中、通常時も息苦しいマスクをつけて体育をするのに熱中症などの不安がある。屋外や十分に距離を取るなどをすればマスクなしで体育ができるのではないかと思う
- 夏が近づいたので熱中症対策として、体育の時間はマスクは外すことでお願いします。
- マスクをきちんと付けていない子がたまにいる。(鼻が出てる。不織布マスクを使用していない。)
- みんなハンカチ等持ってきているか？
- マスク生活が長すぎて、先生や友達の表情が見えない。感情が読み取れない子供達が増えるのではないかと不安です。
- 感染対策として効果の薄いマスクの着用や消毒などの感染対策は直ぐにでも止めて、普段の学校生活に戻すべきです。人の表情から感情を読み取る能力などの認知能力の発育に悪影響と考えます。消毒などは手荒れなどの原因にもなります(コロナのエンベロープはリン脂質であることから石鹸手洗いで十分に洗い流せます)。
- マスクをすることにより、低酸素になっている状況で、子どもたちのこれからの長期的な成長がとても心配です。
- 表情もちゃんと読み取れず、お友達や先生の表情から、今どうするべきなのか。という思考を巡らす事ができず、今習得できるはずのコミュニケーション能力が習得できていないのではかと懸念しています。
- 前年度は、子どもは重症化しないというデータや事実があるにもかかわらず何度も学校が休みになり、子どもたちの学ぶ権利が奪われているとしか思えませんでした。
- 早く、子どもたちが子どもらしく、遊んだり学んだりできる環境に戻してほしいと思っています。
- マスクについて、政府からの見解の発表がありましたが、子供たちへのマスクをつけることによる健康への影響を考えて頂き、外す状況を増やして頂きたいです。
- 去年の夏はマスクをしたまま休み時間に鬼ごっこを毎日のようにしていると聞いていて、下校時もマスクを着用したまま顔を真っ赤にして帰ってきておりとても心配でした。
- マスクについて、政府からの見解の発表がありましたが、子供たちへのマスクをつけることによる健康への影響を考えて頂き、外す状況を増やして頂きたいです。

【体育（水泳）に関すること】

- プールが心配です。

- 今年のプールは、今のところあるとお聞きしていますが、感染対策はどのように行いますか？
- 水泳は未だコロナ落ちついたと言われてはいますが、プール授業は見学きぼうです。
- プールの授業が、ちょっとどうなのかなと。
- 水泳の再開が少し怖いです
- プールの再開
- 体力が無い事が不安。去年一昨年出来なかった学年行事が出来なかった事で様々な経験が減っているように思います。
- これから夏場の体育などで熱中症にならないか心配です。自分で息苦しさを感じて外すと判断することがまだできないので。
- しかたないことだともおもいますが、突然学級閉鎖になってしまうことが困ります。プールの授業も感染が気になります。
- プール
- プールが不安です。やらないでほしいです。でも学校がやる限り見学も可哀想なので、悩みます。
- プールの授業は、どうやってコロナ対策をするのか不安です。
- プールの授業をやってもらえるのはありがたいが、感染リスクがあるのか分からないので、少し不安です。
- プールの授業を中止してほしい
- プールを今年はやるそうですが、どの様な感染対策をされるのでしょうか。まさか黙ってプールに入って授業を受けるのではないですよね。それともマスクやフェイスシールドをしてプールですか。
- 給食は黙食を指導しているそうですが、給食が話すのは駄目で、プールがOKなのは何故なのか、その辺を子供が納得する様に説明して欲しい。
- もうすぐ始まるプール中は大丈夫かなと少し思う
- 間もなく始まろうとしているプールが心配。密になる事は避けられないのではないのか。
- 子供の体力、免疫力、学力の低下が心配。
- 出来ればまだプールの授業は同じ中に入ったりするので今年いっぱい止めて欲しい
- 水泳の授業が始まることに不安を感じます
- 水泳の授業が始まるのが不安です。
- 水泳中はマスクなしでの授業になると思いますので、感染リスクが心配です。
- 水泳の授業が不安です。今、この状況で必要がありますか？
- 水泳や体育などマスクをしていない時の感染対策
- 水泳授業がある。流石にマスク外しての活動は抵抗がある。
- 水泳授業はマスクも外しますし、着替えで利用する更衣室も密になりますので、不安はあります。
- 本来あるべき授業がない。例えば鍵盤ハーモニカや水泳など
- 去年の夏はマスクをしたまま休み時間に鬼ごっこを毎日のようにしていると聞いていて、下校時もマスクを着用したまま顔を真っ赤にして帰ってきておりとても心配でした。
- 水泳が始まると聞いたが、水の中には唾液などたくさん含まれていそうで、その中に入ったり誤って水を飲んでしまったりしたら怖い。
- 水泳の授業があるので着替えたりするので大丈夫なのかなって不安ではあります。
- プールの授業はまだしない方がいいと思います。
- 昨年度水泳が出来なかったことで、習う機会を失った事が残念です。しかし感染の可能性を考えると避けたい授業だと感じます。また、感染拡大防止のため自粛を守りイベント行事お稽古事をさせなかった我が家と、普段通り活動的に過ごしたご家庭では、子供の経験値に差がでてしまったように感じます。
- プールの授業が始まるのが気になります。

- プールの授業の安全性。
- マスクを着用できないプールの授業に参加させたくない。なぜ今年はプールの授業があるのか教えてほしい。
- 全員ノーマスクになってしまうプールが始まると、予防の仕様がなく、普段のマスク生活も無駄になってしまうので、距離を開けるなど出来る対策をしてもらいたいと思います。(夏場の体育も同様)子供の経験、成長の為に色々な行事も実施して欲しい思いはあるので、マスクや距離を取るなど、対策の工夫で再開してもらえると安心です。
- もともと水泳が苦手な嫌いなのでほぼプールに触れず2年過ごし、今年はプールの授業があるということにすでに憂鬱にしています。
- 6月から水泳指導が始まると聞いたが、マスクをとって参加するのはリスクがあると思います。予定していただけることは嬉しいですが、まだ、不安の方が大きいです。
- 今年は水泳の授業が始まるとの事ですが、コロナ対策はどのようにされるのでしょうか。
- 水泳の授業が不安です。マスクを外しますし、子供同士は距離が近いので。
- プール授業が不安があります。
- プールの授業がどうなるか
- 今年のプールはうれしい。
- 色々事をコロナ前のやり方に少しずつ戻っているのがありがたい。
- 友達との関わりが薄くなった影響で、情緒面での影響が心配。運動不足で体力がつかないのが心配。

【学習に関すること】

- 学力、体力の低下が心配です。
- 休校のときの勉強が少なかった分が学年があがるにつれ、影響がでてきている気がする。
- 学級閉鎖等で、授業時間が少なくなり、一つ一つの授業が早くなるので、ついていけないか心配
- コロナ前にやっていた学習項目が削減されること
- コミュニケーションスキル向上につながる学習の削減
- 学級閉鎖になった時や、登校できない場合の勉強の遅れ。
- 去年の経験から学校のオンライン授業が機能していると思えないのが不安です。
- 学級閉鎖によって、勉強に遅れがでないか不安を感じている
- 授業の遅れが心配です。
- 3月は休校が多く学校に行けないことの学習と、仕事を休まないといけなかったこと。
- 学級閉鎖での授業遅れ
- 学力低下
- 兄弟が熱を出したときに本人が元気で休まないといけなくて、授業の遅れが気になる。
- 長期休校や学級閉鎖が繰り返しあったので、勉強が遅れていないか。理解していない所を放って行ってないか。
- 行事などの貴重な経験が不足しているのではないか。
- 勉強のフォローをお願いしたい。
- 臨時休校によっての勉強の遅れ。
- 濃厚接触者になれば休み、コロナ陽性になれば休み、連休で休み、飛び飛びで休みがあることで生活リズムが崩れ勉強のやる気が薄れてくる。
- ダラダラしている
- 勉強の進み具合・理解度
- 10日も休むと勉強に支障がでそうで困る。
- 勉強が遅れないか心配です。学校行事も中止にならないか心配です。

- 密になったの授業や行事ごとなど
- 学級閉鎖など休んだ日の勉強が遅れたり、十分な時間が取れないで心配です。
- 本来の予定を修了できるか不安。

【行事に関すること】

- 自然学校の案内で不参加申請した親に担任から『楽しい事を沢山やろうと話している中不参加の子供がその状況に耐えられるか。』等いろいろ参加させようと電話があった様です。個々の家庭には個々の事情があり普段なら喜んで参加させたい行事も感染リスクを考えるとやむ無い決断をしなければなりません。不参加の子供が孤立しない様に図らうのも教育者では！全員参加にしたいなら案内に選択肢を儲けなければ良いのでは。この調査がどれ程の影響があるかは分からないが反映出来ない形だけのものにならねよう願います。
- 学校行事が存分に行えず、学びの機会が減り、成長への不安がある。
- みんなが過敏すぎて、すぐやめましようの方向に進む事が不安です。何でもかんでも行事を中止にするやり方をずっととってきたので、不安が広まっていったようにも思います。もっと他にやり方があったと思います。
- 本来の行事などが制限されているので、教育上大事なことが抜けているのではと思う。
- 今でこそ貴重な行事(運動会、音楽会、自然学校等)の時に、学級閉鎖になってしまって中止になったり参加できなくなるのが不安です。
- 感染者本人なら仕方ないですが、元気で症状もなければちゃんと対処出来るようにしてほしいです。
- 陽性になっても行事に参加可能になれば行事前に感染しないかとハラハラしなくてよくなるのになと思います。
- 濃厚接触者でも学校に行きたいなと思います。
- 感染対策も必要だが、小学生としての学校生活を送って欲しい。
- マスク着用下では、感染リスク下げられるので、今年からは、運動会やプール解放など、コロナ以前のように実施してほしい。特に運動会は、子供も親も楽しみにしています。
- 行事が減って楽しい思い出が減ってしまうのを懸念してます。
- 自粛によって子どもの経験出来る事が減っていると強く感じる。
- 感染の不安は残るが、今しかない子供の貴重な体験が減っていくのは困る遠足に行けていない。池田市や猪名川町は去年も行っていた。
- 行事が中止になるのが普通になってきて、本来なら楽しい行事がたくさんあるのにそれを経験できない子供たちが本当にかわいそうに思います。特に低学年は小学校行事とは何があるかも知らないと思うので。
- 参観がなくなること。
- 運動会を学年全体でしてほしい。
- 行事をすると決めた場合、直前でコロナ感染者が出てしまっても、クラスで一人だけの場合には実施欲しいです。中止になった場合、感染者の精神的負担があまりにも大き過ぎると思います。
- クラスの人数が多く教室がどうしても密な状態になってしまうこと、学級閉鎖や感染時に学習が遅れる可能性があること、行事などの思い出が少ないこと(移動や食事が楽しい場面になりにくい) お友達の顔を見る機会が少ないことが不安です。
- 学校行事は通常通り行ってほしい。子供たちの思い出とかが無さすぎます。振り返った時に何も無いのはかわいそうに思います。
- 今まで行事を我慢させてきたので、最終学年こそ、修学旅行に行かせてあげたい。このままでは、思い出が薄い。
- 校外へ行く行事や、親参加型行事が縮小されているので、本来の学校活動が味わえない。

- お友達とのお家遊びをしたいけれど、なかなか難しい。これから暑くなってくるので、屋外ばかりだと熱中症等の心配がある。
- 行事やプールなど子供達の楽しい行事がなくなっている
- コロナ禍で 色んな行事がなくなり 経験していないことで 今後の子供達への影響。また、ずっとマスクをしていることで からだの成長にも影響がないのか。分からないことがたくさんあるので、少し心配です。
- 感染対策を優先させるあまり、子どもたちの学校行事がことごとく中止になっている事がかわいそうに感じています。
- 楽しかったはずの給食の時間もそうです。
- 感染するリスクはあっても元通りの学校生活にもどしていただきたいです。
- これまで殆どの学校行事が行われておらず、姉たちと行事の思い出話も出来ないでいる。また、各年齢で体験すべき事が出来ていない事に今後の成長（発達）に影響しないかとても気になっている。
- 色んな行事がなくなったり、縮小されていること。特に残念だったのは、入学式が無かったことです。これは本当に残念でした。
- 学校行事がほとんどなくなり思い出が作れてるのかどうか。兵庫県はすぐ中止にするけど大阪みたいに延期しながらなるべく実施の方向にしてほしい。
- 子供達の思い出作りの場を中止で終わらせないでほしいです。
- 1年生の時からコロナの影響で、集団での行事が全て経験できておらず、このままで大丈夫かという不安と、いざ実施された時に全く流れがわかっていない為に戸惑うことが多いのではないかと思います。徐々に通常通り再開して欲しいと思います。
- いろいろなことに対して制限をされてしまい、今しか出来ない体験、経験を失ってしまっていることが残念で仕方ありません。感染のリスクを考えると仕方ないのかもしれませんが、そのような体験や経験を奪ってしまっていることの方がダメージが大きいかなと、個人的に思います。修学旅行や運動会、音楽会、里山体験、水泳の授業など学校行事は今後この子達の思い出、経験値になりそれがこの子達の財産になると思います。学校以外では作れないと思います。
- いろいろな行事が延期や中止になり子供同士の繋がりも希薄になっている気がする。
- また水泳の授業も2年間なく今年再開されても泳げないのでは？と不安に思います。
- またその事がプレッシャーになり学校に行くのが嫌になるのではと親子共々不安を感じています
- いろいろ学校イベントが無くなったり制限が多いせいか つまらないから学校に行きたくない...。と言う日が 凄く増えました。いろんなイベントが中止になると小学校生活の思い出が少なくなりかわいそう。
- ウイルスに感染する不安は重症化リスクが少ないようなので薄れてきましたが、入学してから1度も学校行事や、お誕生日会やクリスマス会のように数人で家に集まるような事も出来ないまま過ごしている子供の人間関係やコミュニケーション能力に何らかの影響があるのではないかと不安です。
- これまでいい経験ができていた学校行事の機会が奪われていることへの不安がある。
- コロナの影響で子どもたちが本来経験できる活動が殆どなかったこと。最近はやや緩和され少し安堵していますが、色々な場面で楽しみにしていた事の中止や制限が沢山あり、皆さん同じでこれは仕方がなかったことですがストレスを抱えている様子です。また出来なくなるかもと思うと親も希望を持たせられる様な声かけができず、楽しみを持たせるのが困難です。
- コロナ以前のような楽しい、今しかできない経験をさせてあげたい。なんでもコロナを理由に行事などやめるのはやめてほしい。二度と戻らない子どもの今を大切に考えてほしい。今体験できなかったことは、この先二度と体験できないから。
- コロナ禍でなければ受けられていた授業やイベントがなくなったことによる影響が見えない将来へ不安。加えて、対人関係、コミュニケーションの学校の指導がコロナ禍という特殊な状況下によるものなので、通

常時のそれについて学ぶ機会があるのかどうか。

- コロナ禍での影響で、自然学校、修学旅行、その他行事が縮小されたり、中止になる事。
- コロナ禍になってから、行事や発表会等子供たちの日々の行動や活躍を披露する機会が無くなってしまい。物事に対する集中力や努力が無くなってしまった。目標が失ってしまい、頑張ることが必ず報われるということが出来ていないためモチベーションが下がったままの毎日です。コロナ感染リスクがある為、すべての行事や発表会等を中止にするはあまりにも子供たちが可哀想すぎる。それによって、子供たちの人間形成の心配があります。何をやっても、頑張ってもどうせコロナで無くなるかもしれないし...無駄になってしまうそんな考えが子供たちにも広まってないか心配です。本当に心のサポートしないとこのままでは我慢のさせすぎで自殺者が出ないか心配です(特に小学校高学年~高校生)確かに、感染リスクはあるかもしれませんが、大人たちが仕事をして社会に出ている以上感染リスクは避けられないと思います、そのしわ寄せがあまりにも子供たちに向けられすぎている。なかなか自治体に声をあげられない子供たちもう少しでも活躍の場を広げて欲しい、緩和して欲しいです。
- そもそも自然学校に4泊5日も必要ないと思います。個人的な感覚ですが、もう少し短くても充分だと思います。我が家だけかもしれないですが親元を4泊も離れて過ごした事がないですし、先生方も負担が多いと思うので。
- プールや、修学旅行の感染対策
- 運動会は、外で行うものなので、
- 人数制限は 外してもいい気がします。
- せめて、6年のみとかでもいいので、最後の年ぐらいしてもらえたら、ありがたいです。
- 学校に出向く機会が減ったり、分散参観や運動会なども縮小され、学校出よの子ども達の様子が伝わりにくい。学校側もホームページなどに写真を掲載してくれているがクラス役員学校全体の雰囲気把握したい。
- 学校行事が不確定で予定がたてづらい。
- 学校行事等に子供たちだけの参加は賛成ですが、参観日等保護者が参加する行事に不安を感じる。かといって不参加では子供がかわいそうなので参加してしまう。
- 楽しみにしている行事などは、なるべく実施してあげてほしい。学校が楽しく学べる場になってほしい。
- 活動に制限がありすぎて、学校生活での思い出や集団生活での大事な経験をする機会を失っていること。また、異学年との交流や、行事を目にする機会がないことで色々感じとる大切な機会を逃していること。
- 感染対策により、子どもたちの学びの機会、対人関係での学び、いろいろな行事や体験を通しての学びなどが奪われてしまっていること
- 感染予防の為と理解していても大切な経験が減ってしまう事に不安を感じる。
- 現在では子どもが感染した後のリスクはかなり小さいと思われ、コロナを恐れて何もしないよりも上手く付き合っってはやく通常生活に戻してもらった方がいいと思います。
- 子供の一年は大人とは比べ物にならないです。
- 社会見学や行事、経験する機会が3年もの長い間失われたことはすごく不安です。親が代わりに経験をさせてあげるのにも限界があります。
- 校外学習がなくなったり学年ごとの運動会で子供の思い出がことごとく崩れて、先のことを楽しみに期待することができなくなった
- 行事がなくなり、さみしそう。心はだいぶ我慢させている。
- 行事など楽しみにしたり期待している反面、なるなるかもしれんしなーと心にブレーキをかけようとする言動がみられる。
- がっかりしたり、裏切られたような気持ちの積み重ねてしまった子ども達にもっと寄り添ってほしい。仕方がないと理解する心や文句1つ言わないことを美德としないでほしい。

- 行事の規制が多くてかわいそう 上下の関係が規制され、見て学ぶことができず、視野が狭くなりそう
- 行事の経験がないまま学年がどんどん過ぎていくことが心配です。
- 行事の縮小、中止が相次いだ事の残念感の方が子供には強いいため、運営側が慎重になり過ぎるのも問題だと思う。
- 行事や校外学習は子供たちの学校生活の思い出作りのためにも復活させて欲しいのですが、水泳の授業は不安があります。今年実施される予定であるそうですが、中止になって欲しいです。
- 最後の学校生活に運動会の応援団になりたくて頑張っていた子どもがやる気がなくなってしまっている。我慢、我慢ばかりで家でイライラが募る。
- 参観などの保護者の参加で、1家庭1人ではなく、児童1人に対して保護者1人にして頂きたい。子供の成長を制限なく観たいです。懇願します。
- 子供は喘息があり、咳が出やすく、冬はその度にPCR検査を受け、結果が出るまで自宅待機となるため、仕事にも大きな影響があり困りました。
- 喘息などの持病があるため感染することに対して不安がある一方で、学校行事の中止が繰り返され、友人とのコミュニケーションや学習の機会が失われる事には大きな不安もあります。子供達ばかりが我慢を強いられる事には憤りすら感じたりもします。
- 自然学校があると喜んでいるのに、直前になって中止にならないかが不安です。
- 前年度末、お姉ちゃんの卒業遠足が直前になって中止になったことがあるので。
- 自然学校の2泊3日を中止にだけはしないであげてほしいです。
- 授業参観や運動参観は分散になったことで参観しやすく、とても良かったです。分散でなければ人数が多く、教室に入りきれなかったり、(分散でも教室に保護者がいっぱい身動きができないほどでした)、運動会では場所取りの大変さや子どもが見えないなどがあったと思います。
- それがまた通常通りに戻るとしたら、逆に不安です。(ただ、子どもの成長を考えたら、全校生での運動会がいいのかなと思います。)
- 修学旅行が実施予定ですが、広島までの往復がバスです。感染対策かと思いますが、新幹線でもバスでも感染の危険はあまり変わらないのでは無いかと思います。ならば、話せない食べられない遊べないバス移動に往復10時間かけるのは可哀想だと感じています。
- 宿泊や、バスなどの密閉空間、水泳においては、まだ通常通りは、正直気になります。
- もう少し、徐々に緩和してほしい。
- 小3で徒歩1時間も要する遠足は、入学して初めての遠足にしてはハードルが高いように思う。その際のマスクは着用するのかしないのかも気になる。学級閉鎖による延期も必要なかったと思う。このご時世なので、実施できる時に可能なクラスが実施してほしい。
- 小6で、一度も宿泊学習を経験したことがない。小3、入学式もなく、運動会もみんなでやったことがない。残念。プールもやってほしい！伊丹は去年もやっていた。
- 上記設問でもコメントしましたが、過剰に反応しすぎることに伴い学校生活が制限されることが不安に感じます。
- 色々制限があることはやむを得ないが、子供がそれをどのように感じ、受け止めているか。遠慮しすぎるような思考になってしまっていないか。
- 数日前に川西市内小学校で7人感染。学級閉鎖となったにも関わらず、同じ市内の他校で学校行事(宿泊)を実施するのは如何なものでしょうか。入浴、就寝時にマスクを外さないといけないリスク。ソーシャルディスタンスに従うには実現に難しいものかと考えております。
- 6月に控えている学校行事での出欠確認の手紙が来ました。説明会を行われる前に提出期限があり、何も把握出来ない状態だった為、子供の意思を尊重し「欠席」を提出。提出した当日に担任から夜遅くに電話連絡

をいただいたが、「対策をしている」「過去の学年も同行し見てきた」と意見に反くお話を戴く。

- 決意し、落ち着いていた子供も「行きたいけど怖い。どうしたら」と考え込む様になってしまい、親としてケアをするのも大変です。
- 市長より「(学校行事を実施するにあたり)保護者に意見を」と教諭の方々に周知していただき、大変心を救われたのですが、結局、振り出しに戻る様な事になり、遺憾に思っております。
- 席は間隔を取り、給食は黙食、他の児童と接触するような行事(手を繋いで遠足等)が中止になる等お友達と楽しく過ごす時間や活動に制限があり、思うように他者とのコミュニケーションが取れず仲良くなる機会が減ってるように思います。
- 子供はすぐなかよくなるとは言いますが、もともと人見知りもあり、なかなか上手く声を掛けることができない子なので心配です。
- 他の学校ではやってるに行事ができないことによる心や思い出に空白ができることが不安
- 多分、普段なら経験できていた事が出来なくなっている為、我慢をしている子供の気持ちを思うと辛い。
- 保護者を含む行事を体育館で行うのは如何なものか？校庭など風通しの良いところが望ましいと感じる。指定されて驚いた。

【オンライン学習やタブレットに関すること】

- 2年生以上はタブレットを毎日持って行って持って帰ることが学校として決まっているようですが、ほとんど使用しておらず、重くて姿勢が悪くなっている。使用する日だけ持っていくようにしてほしい。
- オンラインになった時に、勉強が不十分になる事。
- せっかくタブレットを導入したのに学校が活用できていないと感じる。今後また学級閉鎖になった時などに学習の遅れが出るのが心配。学校側はその時考えるのではなくリモートでも授業をある程度進められるように方法を確立しておくべきだと思う。(現に数度の学級閉鎖時には体調、課題の進み具合を確認するのみ。学校側の問題で接続すらまともにできない人もいると聞いた。)
- リモート授業の質が悪い。一つの授業の中での出来事。両面プリントなのに表面のみがピン留めされていて、拡大もできず読めもしない。裏面にいたっては全く一度も写らず。さらに先生の音声も聞こえづらい。教室で映像をみている場面では、タブレット画面には何も無い黒板しか写らず、何を見ているのかもわからず、子供が授業がわからないと不安になっていた。なので、いつリモートになるかも、いつ学校に行けるものわからない時期だったため一週間の授業予定表がほしいと伝えだが無理だと言われた。だが、他のクラスでは一週間の授業予定表だけではなく、持ち物、宿題も一覧で配布されていた。この差はないなと思い、余計に不安になった。また、一部の学年団の先生たちが、去年の夏休み延期時に宿題回収のために車の乗り合いで家庭訪問に回ってきた。非常識だと思った。が、今年のポスティング家庭訪問でも一部去年と同じメンバーが車の乗り合いで回っていた。遠い地区に乗り合いで行って、そこから降りて各自で回って学校で集合ならまだ理解はできるが、うちは徒歩十分圏内。ポスティングしたらまた車に全員乗車。子どもの通学路確認のために徒歩か自転車で通学路を通ってきてほしい。公私混同しないでほしい。
- せっかくタブレットを導入したのに学校が活用できていないと感じる。今後また学級閉鎖になった時などに学習の遅れが出るのが心配。学校側はその時考える、ではなくリモートでも授業をある程度進められるように方法を確立しておくべきだと思う。(現に数度の学級閉鎖時には体調、課題の進み具合を確認するのみ。学校側の問題で接続すらまともにできない人もいると聞いた。)
- さまざまな行事がコロナのせいで体験できなかったこと。子供たちの成長に影響が出そうで不安です。
- 行事での間隔は必要なんだろうけど、コミュニケーションが良好なのは少し不安。でも毎日楽しそうなので見守っている。
- 市内の中でも、参観がコンスタントにあったり、ばらつきがあるようにおもう。

- トイレ掃除など、コロナに関係なく菌が発生する場所は、業者か教師がやるべきだとも思います。
- 感染対策をしていたら、行事ごととはそこまで制限しなくても良いのではないかと思います。小学校生活の楽しみごとを失った時間が多い気がします(仕方ないことですが)。
- コロナが流行ると学校に行かせるのも家で過ごさせるのもつらそう
- マスクを外しても心配ない状況になってほしい
- 学校行事がのびのびと楽しめるようになってほしい
- 入学式をはじめ、遠足や参観などあらゆる行事の中止が続いており、子供の心の発達がとても心配。(諦めや期待しないようになった、やる気がない)リモート参観が導入されたものの、フリーズして全くみれない。入学後から全く直に参観もさせてくれないので、子どもの学校での様子を見ることが出来ず保護者としてとても辛い。運動会もいつまでこんな形でやるつもりですか？正直、見応えが全くありません。もっと感染者の多い西宮や他市はちゃんとやってくれていますよ。子どもの命を守るためばかり言っていていつまでも守りの姿勢ばかりの川西市のやり方に憤りを感じています。

保護者の意見を言うところも聞いてくれるところもないです。いつも教育委員会からの一方的な判断に応じるしかありません。まだまだ苦情は言い足りないですが、大半の保護者が同意見ですよ。子どものためと言うのなら、いい加減学校行事を本来の形に戻してってください。参観でクラスターなんて全国で起きてますか？聞いたことありません。もっと柔軟に対応してください。こんなこといつまでも続けていたら自分の子は従来の運動会を一度も味わうことなく卒業するのかと不安です。

- もっと保護者の意見、定期的に聞いてほしいです。
- 今更運動会の実施についてのアンケートですか？東谷はもう来週ですよ。遅すぎます！
- 色々な行事がなくなるのが悲しい
- 感染はしてほしいし、心配ではあるけど、気をつけながらも楽しく学校生活を送ってほしいと思います。コロナのことがあるから出来ないということが多くならないよう、できる限りいろいろと経験してほしいと思います。
- イベントや行事の中止が続き、諦める事が多く、子どもの充実感や達成感などの機会が失われている気がする。
- 行事の縮小が気になる。
- あまり縮小せず、できる限り実行していただけると嬉しい。
- 行事を手放して楽しみにできなくてかわいそうだなーと思う。
- かけがえのない学校生活なのにイベントが中止になりすぎて気の毒としか思えない。できるだけ早く通常運営に戻してほしい。
- 行事など、本来子どもたちが経験すべきものをできないまま学年が上がっていくことに不安がある。
- 子供の行事ごとはできるだけさせてあげたい。参観や音楽会、体育祭は保護者からの感染を防ぐため頻度を減らしても子供の思い出作りを優先させてあげたい
- 通常の行事が、なくなり、子どもたちの思い出が減ることを懸念している
- 宿泊行事での感染症対策。行事中に感染者が出た場合の対応など。
- 行事が減る
- おしゃべりしながらの食欲がなく黙食が寂しい。
- 自然学校の2泊する事
- 行事に関しては、保護者1人までに設定するなど、人数制限対策が必要では？2人や人数制限なしなどで、大人が多ければ多い程リスクが高い。別にどの行事も保護者1人で十分。
- 授業参観。
- 前回の授業参観は地区別で分けておられましたが、地区が同じだと仲が良い人が多いようで、親同士が場所

構わず喋っておられました。見ているほうからすると不快でした。マスクをしているから感染しない、させないではないと思います。実施するのであれば、もっと少人数にする、何日かにわけて実施していただけるともう少し安心できると思う。

- 遠足などの行事がなくなったり、縮小されたりするので、共同生活の中で、友達と仲良くなったり、楽しんだりする機会が減ってるようで、残念だと思う
- コロナに対する不安はありますが、それによって子どもたちの行事や学びの場がなくなっていることがとても残念です。特に自然学校や修学旅行はその学年でしか経験できないことなので、例年通り実施してほしかったです。遠足などの行事がなくなってしまって、行事を通じて友達との楽しい経験をしていないので、かわいそうに思います。
- 以前は当たり前だったいろいろな行事のやり方が変わってしまい、子供達にとって出来たはずの経験が少なくなっていると思うので、何か違う形でもたくさんの経験をさせてあげたい。
- 参観やその他行事が少なく、学校生活の様子がわからない。
- したらダメなことに敏感でアレルギーする気持ち、やっちゃえみたいな気持ちが芽生えにくくなってしまわないか不安。
- 行事がなく、何も経験せずに大人になる不安がある。大きくなったらコロナ世代と呼ばれるような年の子になるのではと思っています。
- 感染症対策を全くせず実施というのは怖いですが、できる限りの対策をして学校の行事を行って欲しいです。子供から学びを取らないで欲しい。
- マスク生活 熱中症にならないか。
- 行事がなくなったりすることで、楽しみや得られるはずだった達成感を得る機会が減っていると思う。
- 今年は卒業の年なので、思い出になるような行事に参加させてあげたい
- この年でしかできないいろいろな経験や体験をさせてあげたい
- 昨年、学童保育でのクラスターで感染したので、学校生活でも休み時間や給食の時間に感染しないか不安です。でも行事などはやってほしい。特に修学旅行や自然学校は一度しかないのも、通常通りにやってほしい。中止や日帰りは子どもたちがかわいそう。
- 学校行事は不安もありますけど、親としては子供の学校生活見てみたいですね。
- コロナは心配だが、様々な行事が中止になってガッカリする子供達を見ていると本当に可哀想で心が痛い。観光地や休日の公園などに行ってよく密な状況に遭遇して過ごしていると、こんなに密の中生活しているのに、大切な行事はできないんだなと思うとよく分からなくなる。
- 宿泊を伴う学校行事が予定されており、子供達が感染対策をしっかりとれるかということ。
- 学校が終わって遊びに行ったとき、おやつを食べるときなどの感染対策が取れているかということ。
- 参観が少なく保護者同士の関わりが少ない。学校の様子が分かりづらい。
- 旅行関係の行事は色々リスクを伴うと思いますが、学校で実施する行事に関しては一生に一度のことなので、出来るだけ実施できたらなと思います。
- 今まで普通に行われていた行事が出来なくなり、今しか出来ないこと・子供たちの思い出が少ないことが寂しい。
- コロナによる制限で子供にストレスがかかっている
- どんどん行事や、楽しみがなくなり子供達の一生に一回の小学校生活がつまらないことにならないか心配
- 行事がなさすぎて、貴重な経験が失われている。もうそろそろ子供の成長に大切な経験をさせてやってほしい。参加したい人の人権が失われている。怖がっている気にして参加させたくない人中心になっている。訴訟がこわいなら、出席承諾書など取り、コロナに関して学校を訴えないなど誓約書を取ったりしたらどうですか？

- 普通に修学旅行など経験させてやりたい。
- 私達親が普通に生活していたコロナ前のような、人との接し方、お話、交わり方、距離感を学べないまま過ごさせることが怖い。
- 運動会、音楽会、授業などコロナにより制限がかかり以前のような盛り上がりがないのは残念。
- 学校行事の充実を求めます。
- 行事が無くなる事。
- マスクによる身体的悪影響。
- 集団での行動に慣れていない。(個々の活動に制限されて生活してきたため。)
- 感染予防における行事の中止や活動の縮小によって、本来小学校で学ぶべきことが学べているのかがきになっている。
- マスクのし過ぎによる、身体への影響も気になっている。
- 慎重になるあまり、本来あるはずの行事がないことによる影響が心配
- 状況に応じて子どもたちがマスクを着脱できるか、夏を前にして気になっている
- 小学校は特に運動会など他の小学校より運動会らしさがなくなっているのが親としては物足りない。
- 大人社会はまん延防止も終わり、オリンピックも開催された中、子供たちだけいつまで静かな曲で前を向いて黙食、縮小の運動会や行事を続けるのか。学校はもっと色々なことをして欲しい。感染症を恐れすぎて子ども同士の関わりや経験が少なくなってしまう
- 感染の不安はあるが、経験不足も不安なので、出来る限りの行事や学習をしていただきたいと考えます。
- 行事における保護者の人数制限は仕方ないが、子どもたちだけでも本来の形の行事をしてあげたいです。
- 今までできていた学校行事、課外活動、クラブ活動を再開して欲しい。子供が運動不足気味。
- 学校行事に制限が多すぎる。
- 仕方ないとは理解しているが、早く元の生活に戻してあげたい。
- 屋外での授業や行事は、感染リスクが少ない事からコロナ前と同様に実施していただきたい。
- 自然学校や修学旅行は大切な思い出、ちゃんと実施してあげてほしい。
- 学校行事が次々中止になる事で連帯感や思い出が少なること
- 学校にほとんど行ける機会もなく、懇談会も1回しかなかったので、学校の様子が分からない。上の学年の様子を見る機会もないので、今後の見通しも立たず不安。
- 行事がてきめるかどうか
- 生徒が楽しめているかどうか心配です。
- 制限が多いのでできる限りの楽しめることをしてあげてほしいです。
- どうしても行動に制限がかかると思うのでコロナが流行る前までできてたことが出来なくなってるのは残念だと思う。
- 過剰に制限しすぎて、行事とかイベントが通常どおりできない子どもたちがかわいそうです。制限を無くしていいと思う。
- 参観などの行事がなくなり、学校の中の様子が分からない事

【オンライン学習やタブレットに関すること】

- 何度かオンライン授業にお世話になりましたが、限局性学習障害があるので板書などは難しい様子でした。先生のご負担になるので強くは言えませんが、資料などが zoom で見れるなどの工夫があればありがたいと思いました。
- 3年続く黙食でのコミュニケーションの低下や行事や楽器の制限で教育内容が縮小されること。もし、オンライン授業になると共働きなので休まないといけない不安。

- オンライン学習が担任の先生によって、全然 質の違うものになってしまうようなので不安です
- できるだけして頂いてる事には感謝はしていますがオンライン授業を充実させてほしい。
- 自粛中の時、国語と算数のみのタブレット。本人は、授業に参加したくてもできなかったことで、何のためにタブレットがあるのかと疑問です。授業が遅れるのではないかと、本人の不安は増え、ダブルでしんどかったです。
- 学級閉鎖によって、学習のバラつきを不安に感じます。学校によってオンライン授業の差があることもいがかがかと思っています。
- 小学校はまん防中は朝活のみ。学級閉鎖中はオンライン授業なし。のオンライン授業でした。子供は変化が苦手な事もあり、学級閉鎖により行ったり行かなかったり、校舎の改修工事による環境の変化等で徐々に不登校になりました。コロナによる子供の行動制限はここまでして、意味があるのでしょうか。子供だけでも元に戻してあげて欲しいです。
- 自分が感染したり家族が感染者になった場合、長期で学校を休まないといけないが今はオンラインは算数しかないの他の教科の授業についていけないか不安。
- 仕事をしているため、休校になり、オンライン授業となった場合、仕事が休めず対応に苦慮するだろうと危惧している
- 去年は Zoom での授業があったが、今年度はお知らせがなかったのでどうなったのかなと思います。
- もっとオンライン授業を取り入れて欲しい。
- 参観などまだまだ地区で別れても感染が不安なので、オンラインでしてくれたらありがたいです。
- リモート授業が国語と算数のみというのが気になります。大阪市の公立に通っている保護者に聞いたところ五教科は必ずリモート授業と伺いました。
- タブレットの AC アダプター(充電器)が 1 端末 1 個ではなく、1 家庭に 1 個しか配布されていません。このため充電が不十分な状態で、コロナ等により急にきょうだい全員がオンライン授業となった場合、一台しか使用できず困りました。
- 同居家族に風邪症状がある場合、オンライン授業を受けることになるが、受けられる授業の教科が少なく、受けられない教科の勉強についていけなくなるのでは...と心配です。

【その他】

- 学校で行なっている具体的な感染症対策がわかりにくいところです。消毒液を設置してくださったり、給食は前を向いて黙食していることは子供の話から把握するばかりで、体育時のマスク着用やこれからの水泳授業での対策など、学校としての明確な対策をプリントなどで示していただくと、安心感があります。
- 大人が飲食を職場の方や友人としているのに子どもに黙食を強いるのは、とても変だなと思っています。かかりたくはないけど、子どもの成長に影響がとてもありそうで不安を感じています。
- 学校の図書室で借りた本を、原則持ち帰らないように言われていること。去年は持ち帰りは禁止されていなかったのですが...家で落ち着いて読みたがっています。
- 咳や微熱があっても、普通に登校している子がいます。(登校班が同じで、1 人でも大きな声で喋る子なので感染が怖いです)
- 共働きなどの理由もあるので、欠席するのは難しいと思いますが、例えば時間差で保健室などに登校し、隔離した状態でオンライン授業に参加するなどの対策をして頂ければと思います。
- 学校での規制が多いので、本来の小学校時代の楽しさが満喫できないまま、大人になること。
- 入学当初からコロナ生活であり、マスクが当たり前の生活。友達との触れ合いが学校生活での一番の楽しみであるのに、それを制限されていることで、コミュニケーション能力の発達が心配
- 忘れ物で廊下に立たされてたと聞きました。 立たされている姿をクラスメイトに見られ登校拒否ぎみにな

ります。 放課後に残って掃除するとか、みんながいない所での罰が良いと思います

- フルタイム共働きで休むのが難しく、学級閉鎖になったときの預け先がない。
- 小学校はとてもよく考えてくださっていると思います。
- コロナ対策をやめる風潮に不安を感じます。
- オミクロンの感染力では手洗いマスクでは防げない。クラスでの発生者(人数)のアナウンスはない。あれば欠席にしていた。かかるのはお互い様。報告すると差別がおこると学校。人数すら隠すので、かえってかかるのが悪というかんじに子供は受け取っている。今後感染力が強い株が流行れば、隠さずに、保護者や子供が判断するための報告は必要である。(宝塚市はリアルタイムで人数の報告が通知され、登校か欠席かの判断 = 感染対策になっていると聞きました)
- 普通の風邪と違って、コロナに感染した場合は一緒にいたお友達が濃厚接触者になってしまうかもしれないと思うとどこまで気をつけて集団生活をさせればいいのか不安です。
- コミュニケーションが上手くとれて、楽しく生活できているのか、心配である。
- まだまだ心配はあるが...給食は前を向いて静かに1人で食べるから、班ごとに机を付けて食べてもいいのではないかと思う。本来、お友達と食べる給食は楽しい時間であったと思うので小学校に入ってその経験が未だない事を可哀想に思う。
- 授業の様子は参観で見たので、なんとなく様子が分かるのですが、休み時間や給食とかどのように過ごしているか気になります。
- 自分たちの学生時代とは全く違うので、活動シーンが想像がつきにくく、子どもに対してのフォローや共感ができていないのではないかと思う。
- 授業数が減って、ゆとり世代みたいにならないか心配
- 学級閉鎖の期日の日数や、クラス全員休まないといけないってのは、仕事上休むのに限界がある。
- 特にありません。感染する時は感染すると思っていますので。
- 一階にしかなかったのもう少しアルコールを設置してほしいと思いました。(教室前の手洗い場やトイレなど)
- 今年の4月から、クラス内で陽性者が出ていても学級閉鎖にならないことがありました。以前のように学級閉鎖をして充分うつらないような対策をとってほしいです。
- 休みたくて休んでいるわけでもないのに、登校をせかされるのは的外れですし困ります。
- 保護者によって考え方が異なるため、放課後の過ごし方について悩むことがある。
- 例えば、室内遊びや飲食について
- 先生方には色々と工夫をしていただいて感謝しています。
- 学級閉鎖の期間が長かったり、急すぎて仕事を休んだり調節するのが本当に大変。
- 感染することももちろん不安ですが、感染者が出た時の風評被害も怖いと思います。
- 誰が感染したかが、判らなすぎるところ。しかし、仕方がない。とも思う。
- 感染拡大すれば、不安になることは増えます。
- クラスメイトの問題行動が去年からあり、気にはなっていますが、コロナ禍とか関係ないかもしれないのですが...小学生にしては、少し過激な問題行動だったので、今年も同じクラスになったので、少し心配しています...
- コロナ禍を通して、ミマモルメが出来て、助かりました。同時に、欠席の際の連絡帳、袋を友達に渡す、帰宅する際に友達が入れる制度は、衛生面、感染面からも、家族も含め、体調不良時の負担も考えると、あまり良くないのでは...と考えるようになりました。実際、お休みした時に、連絡帳を夜7時過ぎに渡された事があり、(朝お願ひした人とは違う人で、しかも学校帰りに直接習い事に行った後、他の友達に託したらしいですが...) ずっと本人は下校時間から待っていたので、周りも結構モヤモヤしました...

- 祖母が肺が弱く日常的に酸素の機械につながれて生活しています。コロナに感染したらかなり高い確率で命取りなので学校を介して子供～祖母にうつるのが一番心配です。
- せっかくタブレット端末を支給してもらっているが、学級閉鎖の時にオンライン授業できる体制がまだまだととのっていないのが心配です。
- 慣れないとしかたない
- 突然、学級閉鎖になってしまうこと。仕事をしているので、学童にも行けなくなることも困る。
- 体調が悪いのに登校している子がいなかが気になります。症状がない場合は仕方がないと思っています。
- 1クラス当たりマックスでも30人学級くらいにして欲しい。それ以上だと教室も狭くてどうしても距離が取れない。
- 学級閉鎖基準が変わるまでは、学級閉鎖続きで2022.2月は10日間しか登校できず、同じ学年でも1度も学級閉鎖にならなかったクラスに比べて明らかな学習進度の遅れや、省略があり、かなり戸惑った。必然的に出勤も出来なくなり、その度に職場に迷惑もかかった。ミマモルメが来るたびにヒヤヒヤして、落ち着かない2ヶ月を過ごした。市外ではもっと緩和された基準だったが川西市は厳しくて、周りには驚かれた。
- 学級閉鎖になる事が多い。
- 自分の子どもの頃と比べると、給食や音楽、体育の授業にかなり制限があるので、残念な気がします。
- 風邪症状がある場合は、兄弟共に出席停止ということなので、鼻水を出していたら欠席させていましたが、鼻水だけで兄弟みんなが学校を休まないといけないのかと思ってしまう。
- コロナ陽性者がでたときの学級閉鎖をやめてほしい。
- いつ学級閉鎖になるかわからない不安があります
- 子どもが学校でウイルスに感染し、家に持ち帰ること。
- 突然の学級閉鎖。
- 学級閉鎖になると、閉鎖期間中は習い事等にも参加できず、元気なのに大事な試合に行けず悔しい思いをした。クラスターを起こさないために、必要なことだとは理解しています。せめて一度感染した子供に関しては、その後の制限を緩和してほしいです。
- 感染よりもコミュニケーションや感情表現が心配
- 子どもがコロナに感染した場合、まわりのお子さんにうつしてしまったら申し訳ないという不安がある。
- 共有部分の消毒や掃除をしたあとの手洗い、消毒だったり、どの程度学校で徹底されているのか、見えない分心配です。また、かかってしまった場合、その後の登校で差別されることがないかなども心配です。
- コロナ感染が身近に増えてきてるが濃厚接触者となった場合の線引きが難しく学校を休ませた方が良いのか悩む。
- コロナ陽性者が出ると、学級閉鎖になるため仕事を休むのに調整が必要。また、子どもに感染していないか勉強の遅れが気になる。
- 各家庭によって考え方が違う中、子どもたちは友だちとうまく遊べているのか、距離感や頻度などが気になります。
- 家庭により意識が違うため、飛沫など気にしなかったりする生徒もいるが、エッセンシャルワーカーとして働く家庭もあるので、密の中での飛沫等気になることもあります。
- 給食前に手を洗うことはしているみたいですが、教室にアルコール消毒液がないようなので、教室に入る前にアルコール消毒するなど、もう少し感染対策を徹底してほしいです。
- 人が沢山集まる場にすごく抵抗を持っている。
- 依存より外出したくないと言う事が多い
- 友達にうつさないか
- 友人との関わりが薄くなるのではないかと心配です

- 兄弟児に医療的ケア児がいる為、兄弟感染（家族感染）のリスクが心配です。
- 陽性者発生の際のお知らせなどは現在緩和されていますが、陽性者発生時点で一報いただけると欠席などの対応がとれるので学校での現状を教えていただけるとありがたいです。
- 手洗いうがいがきちんと出来ているか。
- 学校にいる時間が長いので、感染予防に努めていても、リスクが高いし、学校を介して子供から家庭内感染しやすいと思うので不安がある。
- 常に感染の危険に晒されているような気持ちで落ち着かないです。子供は無症状や軽症で済むことが多いかもしれませんが、そうではないこともあるかもしれないという不安が拭えず、生活しづらいです。
- コロナに感染したらという不安。コロナの為、色々な制限による未来への悪影響に対しての不安。両方の不安があります。
- 自分の子供が感染したとき、隔離が終わって学校に戻るときの周りのお友達の反応が気になる。いじめなどに繋がらないか心配。
- 教室の中でぎゅうぎゅうで授業をうけているのがこわい。休み時間は子供通しの距離が近すぎるのもこわい。
- 風邪の症状で軽い場合には登校させても良いものか？と不安になる。
- 病院を受診して先生に行っても良いと言われても咳が出ている時は気を使ってしまう。
- アレルギーの時も同じく不安になる。
- 急な学級閉鎖
- 各クラスでの休んでいる人数(感染者数)
- ひとクラスに 36 人いてマスクをしていても、やはり前後左右の机の感覚が狭く密に感じる
- コロナが流行当時よりも、慣れてきているため、手洗いが雑になってきていると思う
- ただの体調不良であっても、影響や周りからの反応が気になって欠席を選択することがある
- 今年から 1 学級になって 教室が密になっていることについて不安を感じる。コロナ対策で学級を分けるなどの対応は取れなかったのか。
- 頻繁に学級閉鎖になるのが困ります。
- 一人がコロナにかかるだけでも学級閉鎖になってしまうと、コロナにかかる事に罪悪感や責任を感じてしまいます。
- 子供たちがコロナに慣れて、消毒や手洗い、うがいが適当になってきている気がします。
- コロナ禍でありながら今年度から 40 人学級になり教室がとて密な状態なので、感染やクラスターが大変心配です
- 来年度からは 30 人学級に戻してほしいです
- ワクチン接種を本人が受けないと言っていて、無理にでも受けさせるべきが悩んでいます。
- アルコール消毒の徹底が出来てくるかが少し不安です
- 休み時間が騒がしく、感染対策できていない。
- 感染後回復し登校した際、長期休んでいた理由など問われ、友達にどのように受け入れてもらえるかのという不安はある。
- 大変な中いつも迅速にご対応頂きまして、ありがとうございます。
- 年中花粉症であったり、喘息を持っていることもあり、感染症や風邪でなくともくしゃみや咳が出ます。それを理解して頂ける環境が整わなければ子供にとっては生活のしづらさが出てくると思われます。
- 経験不足
- 1 クラス 40 人とか 39 人は、このコロナ禍であり得ないと思います。密集した中で、一日中過ごしているので、心配です。
- 担任の先生によって、方針が違うので子ども達には不満がある。例えば、給食の時間にしゃべっていいクラ

スと少しでもしゃべると先生に注意されるクラスがある。

- できれば大袈裟にとらえず、例えば陽性者がクラスに出ても学級閉鎖にはしないでほしい(自由登校などの選択はあっても、全員強制的に自宅待機は必要ないと思います)
- コロナ濃厚接触者の出席停止期間が長いので学習面で不安です。
- 放課後、子供の友達が家に押し寄せてくる。特に親同士も仲の良い気の知れた友達はマナーを守ってくれるが、学校で仲良くなった友達を連れてこられると親として困っている。コロナウイルス感染症も子供たちはもはや気にしていないような遊び方をしている。
- 学級閉鎖のあり方に疑問を感じます
- 兄弟が多いので、「兄弟が発熱した場合、他の兄弟も休まなくてはいけない」というルールに困っています。
- 前年度3学期は急にどの学年も絶えず学級閉鎖があり、そのためにお稽古事にも影響があった。本人は元気なのに、クラスの学級閉鎖のためにお稽古も行けず自宅待機の状態です。逆にストレスがたまるだけでした。
- 何人も欠席が出ているのに、なんの情報もない。
- 陰性だが体調不良や濃厚接触者で休んでいる等の情報があれば、少しは安心できると思う
- コロナはずっと付き合っていかなければならないので大人なしでもいいので色々思い出作ってほしい。上の子はコミュニケーションが向かい合っている必要がないと思うようになった。悪くはないが寂しいと思う。
- 新型コロナウイルス感染症に罹患・発症することのリスクは、現時点では非常に低いと考えています。感染の可能性が低いという点のみならず、発症しても身体的な影響は少ないという点においてもです。にも関わらず、いつまでも新型コロナ体勢での学校生活が継続されることにより、子どもたちの学びや体験の場が失われ生活面でも負担を強いてしまう状況が続くことを問題に感じています。
- 学生だけが自粛していることが気になります。
- 黙食が今の給食風景になっていることが悲しくなります。
- 正しい感染対策ができていないのか、根拠に基づいて生活対応がなされているか疑問を感じる。歯磨きやうがいができないのは感染面からも疑問でしかない。感染対策でうがいは大切だし逆に汚い口腔内のほうが感染的によくないと思われる。感染拡大させないうがいの方法を指導したり、歯磨きの時に会話しないことを注意するほうがよいとおもう
- 先生の表情やお友達の表情などを読み取る機会がかなり減ってしまっているためそれが心配です。
- 集団登校をやめてほしい。コロナに感染した場合など、長期に休む時に、班の子に長期に休むことを伝えないといけないのでそれが苦痛です。それと登校班人数を減らしてほしい。(コロナを機に集団登校を廃止した自治体もあります。)
- 保護者2名と学校側が言っても守れてない保護者が多く、それを学校側も規制していないので、名札を配るなどして人数制限をしたのであればもう少し徹底してほしい。
- 5年生が40人学級になりました。コロナの影響も考えるととても不安になる密集度です。高学年にクラスターが多い理由はここにあるのではないかと感じました。せめて35人学級ではいけないのでしょうか。
- 他の自治体では基準がゆるいところもあるようですが、学級閉鎖の基準など厳しい部分もありつつ川西市はクラスターにならないようにとても頑張っていると感じていました。
- 基準は緩めていっても仕方ないと思うのですが、個人の特定がされない範囲で校内の感染者数や陽性が判明した日などの情報開示をして欲しいです。
- 同じクラス内のことでも何もわからず、検査もされず、ただ怖い思いをしながら家でじっとしている学級閉鎖は子供にはとても辛いものです。
- 今後も多くの感染者が出る時期が来るかもしれないことを考えると、全て隠すよりも適切に情報がある状況の方が風評被害がなくなるのではないかと思います。
- 歯磨きを再開してほしい。永久歯への生え替わりの時期なので虫歯が心配。また食後の歯磨きが習慣になる

ように、学校でも指導してほしい。

- 風邪をひいた時、どの程度の症状なら登校してもよいか悩む。先日、咳、くしゃみがある程度収まるまで休んだ。何度か咳をして、言われたから。
- 学校での様子が子どもからの話だけでしか、詳細がわからない。
- コロナで学校生活での制限や、今までとは違う生活スタイルになって、親も子どもたちもいろんなことを我慢したり制限されたりして窮屈になってる気がする。ストレスが溜まっている。
- 最低限の感染対策も難しいところもある中ですが、集団行動のため個人個人の感染の意識を高めれたらと考えます。
- 喘息の基礎疾患を持っているため、コロナ陰性でも、一旦発作が出ると、咳症状はなかなか消えにくく、登校させるが、周りの目が気にはなる。
- 家族の体調不良などで、前よりも、お休みすることが増え、授業の遅れが心配。
- コロナはもう、誰が感染してもおかしくない状況なので、感染対策も大事だが、未だにオープンに話せない雰囲気は少し残っているかもしれない。
- 学級閉鎖が自分のせいと感じちゃったり、そういうのがあるからかもしれないが、誰もが感染してもおかしくない、珍しいことではないという教育も大事だと思う。
- 昨年度は掃除箇所に手洗い場があったと聞いており、感染リスクが高いのではないかと不安でした。学校で「感染対策しています」と文書にはありますが、実際どのようなことをされてるのか保護者には分かりづらく、またコロナ禍が長期に渡っていることもありだんだん緩くなっているのでは？と思います。給食の時間に喋っている子もいると聞いています。しかし子ども達がルールを徹底して守ることは大変難しいだろうなとも思います。同時に現場の先生方のご負担も多大になるのではと心配があります。
- 換気や消毒に気をつけてくれているが、
- 掃除が行き届いていない。教室はアルコール消毒できていても、トイレなどされていないと思う。
- コロナ感染リスクの意識が児童によってバラツキがあり、先生の言動にもバラツキがあることで、不安だったり不満があるように見受けられる。
- 周囲の感染状況に対して、他の保護者様との温度差を感じる。
- こちらは自主的に自粛しても、結局とばっちりを受けて登校不安に繋がる。
- 交流が少なく、社交性の成長が妨げられている。
- 自分や子供が感染し、クラスに迷惑をかけないか不安になることがあります。
- 現在3年生ですが、入学式もないまま小学校生活スタート参観も何度も延期で、プールは2年間全くなし、常にマスク、黙食、一時期は外遊びでさえ全てが制限され、子供たちは息苦しさやかなりのストレスを感じているのではないかと？
- 子供の自由や権限が奪われていることが当たり前の学校生活になりつつあり、それが普通になっていて、今までできていた色々な経験を体験出来ず友人関係も深いつながりができづらくなっている。そういったことが今後の学校生活へ影響がでないか不安があります。
- 休日も本人はコロナを怖がり、外出や外遊びがグッと減りました。その分YouTubeやゲームなどでストレスを発散しているようで、メディア漬けになりがちです。学校では2年連続で肥満の診断を受けました。本人にかかるストレスや健康面も心配です。
- いつ無症状で感染してくるか心配
- 特にありません。学校側の感染対策に期待しています。よろしくおねがいします。
- 4月以降、学級閉鎖の基準がゆるくなり、学校における新型コロナウイルス感染者発生状況がわからなくなりました。そんな状態の中へ子供を登校させるのは正直不安です。学校における新型コロナウイルス感染者発生状況の提示があると、まだ安心して送りだせると思います。

- 学級閉鎖にいつなるかいつもドキドキして不安ではある
- コロナウイルスの影響があるのは仕方ないが、大人よりも、子どもたちへの締め付けの方が厳しいと思う。感染リスクが生じる問題があるのは仕方ないが、今しかできない経験を奪ってほしくない。子どもたちへの我慢はもうさせてほしくない。
- 子ども達の、手洗いや消毒の様子。
- 学校の机や共有している物の消毒など。
- 手洗いうがい基本なのに、学校の変なルールでうがいさせてない事。教師なども含めて感染予防の理解を深めて欲しい。
- 保護者に対する説明が足りないように感じる（学級閉鎖となる基準、感染防止のための取り組みなど）
- 団体行動をしてる以上、感染しないわけがないのも覚悟です。子供達に厳しく言ってもテンションが上がれば、忘れてしまう事もあります。どこをどう気をつけるべきかはわかりません。先生の声掛けひとつでみんなが意識できるなら、それを続けるしかないと思います。
- 子供達も不安に感じる事がありますが、保護者も神経質になっていると思います。特に、コロナ経験者のご家族は、敏感だなと感じました。
- 朝から学校に連絡しても電話が繋がらない。
- 手洗い、消毒などの感染防止の対策が落ちていて継続して徹底できる環境が保たれているか不安。
- 子供の方でも記入しましたが...、今年の春頃コロナにかかりました。その後、友達とのケンカの言い合いの中ですが「コロナ野郎」と言われたと言っていました。とても残念で仕方ありませんでした。
- 感染に対する不安や予防のための行動が人それぞれなので、子どもなりにみんなに気を使っている様子が見られる。
- 母が病気のため在宅で介護（母の家）をしております。クラスにコロナ陽性者が出た場合は報告が、ほしいです。報告していただければ、気をつけなければならないことが、たくさんあります。コロナ陽性や濃厚接触者になってしまうと介護が出来なくなり困ります。このコロナ禍が長い中で、陽性者になったからと言って、いじめとかはありません。
- 感染症対策をしなければならないのに、1クラスに生徒40人は多すぎると思います。教室がギュウギュウだと子供達が言っています。
- 本当に濃厚接触者はいないのかなと思う。
- 濃厚接触者はいません。となっていてのに学級閉鎖になる事が理解できない。
- この世の中から、細菌やウイルスは無くならないのに、いつ迄も同じ事を繰り返し、子供達が犠牲になり続けている事が不安です。
- コロナありきの生活様式への転換も検討すべきでわ。
- 教室内での座席配置は、感染リスクを下げる距離がとれているのかな？と思います。
- クラスでたった一人コロナの生徒が出ただけで学級閉鎖は理解できない。
- 現在学級閉鎖中です。何人陽性者がでているのかぐらいは公表して欲しいです。
- 困り事はうがいや、歯磨きが止められていること。
- そろそろ普通の生活をさせてあげたいです。
- 急に休みになること。
- 児童のトイレの掃除が気になります。掃除するのモリスクがあると思うし、しっかり掃除(除菌)されてないトイレを使う側も感染リスクがあるとおもう。
- 感染対策、掃除順序に理解のある大人が感染対策をしつつ掃除し、きれいに除菌されたトイレを生徒に使ってほしい。
- 何度も学級閉鎖になった時、学校に行けないことに対して子どもが怒ったり泣いたりしたので、学校や教育

機関に対しての不信感が積もっていると思う。

- 学級閉鎖の基準(人数など)が変わったらしいと人からは聞いたが、直接親には何も連絡ないのが気になる
- コロナ対策で子どもたち同士のコミュニケーションが減っているのが心配。
- 感染予防にうがいは大切なのに、歯磨きを実施しないのはなぜですか？感染予防において、うがいは必要であると思いますが。給食後は、特に歯磨きをしてうがいをするのが大切だと思います。
- 感染対策をしているとはいえ、それがしっかりできているのか(本人も学校も)見ることができない。
- 兄妹が多いので、一人かかると家庭内感染が不安
- 1学級における生徒数の多さ。密を避けると言っても、約40人の学級では密は避けられないと思います。
- コロナ感染者のいる学級の学級閉鎖では、濃厚接触者を家族以外は特定しないのであれば、その学級の生徒の兄弟姉妹も休まないで兄弟姉妹の学級にまで時間差で拡大していくと思います。
- 帰宅後、学校の友達と遊ぶ時はマスクをしてなかったり、一緒にオヤツ食べたりしている子どもが遊びに行ってるのを、どこまで見ていなくてはいけないのか、口出しするのか悩む
- 少し咳が出る程度の場合、休ませるべきか悩みます。
- 子ども同士の接触
- 学校生活の様子が分かりにくい。何でも聞いて良いと言われても難しいです。気になります。
- 出席停止の取り扱いで風邪症状の判断は難しい
- 自分が記憶がある頃からコロナ禍なので、相当の影響があると思われるから。
- 常時マスクによる熱中症や酸素不足
- 1人の感染者が出たら学級閉鎖にしていますが、そうすると当該児童が誰なのかうわさをしていたりするのを聞くと、かわいそうに思います。また、学級閉鎖になると親も子も大変なので、1人2人の感染で学級閉鎖にするのはやめてほしいです。
- 2年前の一斉休校の後から不登校になり、現在は毎日短時間登校をしている。何とか日々登校を続け習慣づいてきたことが、度々の学級閉鎖で寸断され、また一から習慣のつけ直しをすることの繰り返しとなり、安定しづらい。
- 2番で「どちらかといえば不安がある」と回答しましたが、学校で集団生活をしていればいつでも罹患の可能性があることへの漠然とした不安感のみであって、学校が行っていただいている対応への不安等は特にありません。
- 5年になってから、1クラスの人数が多すぎる換気も良くなさそう4年までの35人学級に戻してほしい
- 5年生が40人学級になっている点。密集を回避する感染対策と相反するため、コロナ禍では3クラス編成が望ましかったと思う。
- アレルギー体質で喘息もあるので、咳をすることがよくあるため、周りから疑われないか心配しています。
- いつ学級閉鎖になってしまうのか。
- 学校行事は行われるのか。
- いつ感染するか、感染してしまったら自宅待機となり仕事に行けず、沢山の人の迷惑をかけてしまうこと。
- お友達との関わりが薄すぎて、新しいお友達の名前を覚えられない
- お友達の家への行き来
- クラスメイトが先生の注意を聞かず、給食時に黙食をしないのを気にしている。喋る時はマスクをしないのに、してくれないとよく話している。
- クラス内で感染者が出た場合の、クラス閉鎖や学級閉鎖により、親が仕事を休まなければならないのは困る。
- これから大変暑いです。屋外の活動、登下校、体育など徐々にマスクを外してもよい、などに移行してもよいと思います。これまでのコロナ感染教育のおかげで、手洗いうがいなどは十分ですし、小学生の息子が一

番意識が高いです。ですのでむしろ、本人が蜜な場所に行くことを不安がる場所があります。

- 小学生はここまでいい、ここからはだめ、や、いまはもう大丈夫などの感覚的な変化に対応できません。そこをどのように安心させていくべきかが悩ましいところです。
- コロナで距離をとっての教育生活が出来ない。1クラス、今まで(1~4年)は、26~28人での生活していて、今年(5年)は40人になり、人との距離のない教室での教育はおかしい。生徒数でクラス数を決めないで、このご時世、臨機応変に距離間を保てるようにクラス増やして下さい。ただでさえ、人との距離を十分に保たないといけないのに、あの教室はしんどいと思います。
- コロナで止めることより、何ができるのかを考えて、前向きに考えられる子供になってほしい。が、否定的な事ばかり言うときがある。
- コロナにかかった子が特定されないよう回復して登校したときに不安がないようにしてほしいです。
- コロナにかかった時、長期学校を休まないといけないので、勉強の遅れなどが気になる。
- コロナに罹患した際の自宅待機が長いと兄弟がたくさんいる家では同時期にかからなければ自宅から出れない時間が長くなり子どもたちも親もストレスを感じるのではないかと思う。
- コロナに罹患すると、休みが長くなるため、学習面や体力面で不安を感じる。担任の先生への負担をかけすぎずに学習をサポートするツールを全国的に統一してほしい。
- コロナのためか、わかりませんが 幼稚園の運動会が同じ日に行われるので、見に行けません。
- コロナの影響で本来学ぶべき社会的な事由を学ばずに成長するのかもしれない、と言う漠然としま不安
- コロナ禍における教師の業務負担、増えていないでしょうか？先生の八つ当たりや苛立ちが怖く、学校に行きたくない！と子どもが言っています。担任へは、話しても変わらないので、大変困ります。何が原因かわかりませんが先生の負担が増えているのであればいくら個人単位で話しても変わらないはず。環境整備、よろしくをお願いします。
- コロナ禍になってから、不安や体調の面から給食が進まなかったりする子がクラスに何人かいるそうですが、保護者にはもっともらしいことを連絡帳に書いていても、本人には嫌みな言い方をしたり、食べられないことを責めるようなことをしたり、見ている方も気持ちが沈むようです。今までとは違うことを意識してもっと言い方や指導に配慮してほしい。子どもの気持ちを考えてほしい。
- コロナ禍中でも、元気に友達と楽しく過ごしていることに、先生方、学校に関わる皆さんに感謝しています。
- コロナ前は、じっと出来ていたように思うが、コロナになってから、じっと出来なくなった気がする。落ち着きがない。
- なんてかかると隠さないといけないのか。学校側が個人情報の為にと隠そうとするから犯人探してみたいになるし、感染した子は後ろめたさが芽生えと思います。
- マスクによる悪影響について改めて議論されていないように思う
- マスクによる熱中症が不安。
- マスクをしていて友だちの顔の認識が薄いこと
- むしろ感染症対策自体の方に不満です。
- コロナは風邪のウイルスです。ウイルスにかかること事態は自然免疫獲得になることになるのでかかった人、ウイルスが悪とされてしまってることの方が問題です。マスクは健康な体にはむしろ逆効果ですし、感染予防にもなりません。例えなっていたとするならば、日本ではすでに終息しているはずですし、マスク関係なく感染者が増えたり減ったりしていることもおかしいです。飛沫がとも言いますが、古来から人はお互いの持っている常在菌やウイルスの含んだ飛沫を交わすことで免疫をつけて強くなっていきます。今は逆を行っています。マスクをすることにより、むしろ本来の持っている、免疫が低下し弱い体になっています。頻繁なアルコール除菌も同様です。
- 子供や大人もマスクを外してほしいですが、ほとんどの方が間違ったマスク知識を持っていることにより、

マスクをしないといけなくなってしまうこの同調圧力などの事が問題だと思います。他にもマスクの悪影響の方に懸念はたくさんあります。コロナ以前となんら変わらない学校生活を深く希望しております。

- ワクチンを接種していない子供が何かのいじめを受けないか心配。
- ワクチンの必要性については各自で判断すればいいが、学校生活においては接種の有無は感染と関係ないと認識し指導すべき。
- 以前行っていた検温を、もう少し継続してほしいです。
- 一時期、担任の先生が体調不良の際。習い事に向かう時、平熱が少し高いだけでコロナにかかって人にうつしたら？涙目になって不安がっていました。うつしてはいけないと子供なりに不安定になっていました。感染することは悪いことではない。教育が大事ではないでしょうか。子供たちもストレスを抱えています。
- 家族が体調不良の場合の対応。
- 家族に免疫力が低下する基礎疾患があるため、クラスでの感染発生時には、自由に自身の判断で出席停止とさせてほしい。クラスが学級閉鎖にならないと感染があったかどうかわからないのが若干不安です。
- 家族の誰かが体調不良になるだけで、子供が学校に行けなくなる。検査をして陰性なら登校できるが、検査にも時間がかかる。金曜日に発熱すれば、土日の習い事にも影響する。
- 本人が元気で家族が確実にアレルギーからの発熱とわかっていても、検査結果を待たなければならず、本人は行事に出られなくなる。ここ数年、行事を経験していなくやっと最近行われるようになったのに、こんなことで参加できないのはかわいそう。大人は飲みに行ったり、会社で会合したりしているのに。
- 検査ありきの判断を、いい加減どうにかしてほしい。
- 学級閉鎖が頻繁になると自身の仕事に影響が出て困ります。
- 学級閉鎖になる基準がかわったと思うが、感染はいぜんとしてあるので、クラスで感染している子がいるのかどうかかわらずどの程度の体調不良で受診すべきかわからない。
- また、感染が判明した際の対応で、心ない対応をされたという話を聞いたりしたので、先生方も対応に追われ大変なことは承知していますが、保護者の立場にたった言葉がけや対応をのぞみます。
- 学級閉鎖による仕事への影響
- 学校での感染対策が心配です。窓が閉まっていることもよく見かけます。徹底してほしいです。
- 学校で陽性者がでた場合は、学級閉鎖の基準を満たさなくても、教えてほしいです。事前に感染対策をしっかりするよう子供に伝えたりしたいです。
- 学校に行く機会もほぼなく、学校と保護者の距離が遠い。
- 学校内でコロナに感染している子どもの家庭は、いいかげんな家庭ともっばら有名な家庭の子どもです。その子たちと教室で一緒に活動させるのは、本当に辛いです。
- 学校内で朝の検温を実施してるのかどうか気になります。家では任意でしています。
- 感染した場合の長期隔離、家族全員に大きな影響があり仕事にも支障が出る
- 感染するか、感染させるのではないかと不安
- 感染する可能性があるかもしれない、と不安に思う。
- 感染する事より感染した時の対応と周りの反応。
- 感染対策を気にしすぎて子供たちが萎縮して生活を送ることにに対して不安を感じる。
- 換気がしっかり出来ているか。出来ればCO2センサーで換気状況をモニターして欲しい。換気が出来ていれば、今のマスクによる感染対策で不安になることはない。
- 屋外の距離が取れている場所では、夏場のマスク着用は必要ないのではないかと。
- 給食の時間に黙食のルールが守れていないと感じているようです。
- 給食時間での黙食は、徹底されているのか？
- 給食中に校内放送で音楽を流しているそうですが、その音楽を聞いて食事中にマスク無しで笑う子供がいる

のでそれを不安ごっている。頑張っで黙食しているのに音楽を聞いてゲラゲラ笑ってしまうのなら音楽放送を止めて欲しいと、子供も給食中に1番不安を抱えている。

- 共働きのため、急な学級閉鎖の対応が難しい
- 共用場所の消毒や掃除は1日にどれくらいしているか。
- 教室の窓もあけていない。夏日と言われているのに扇風機もまわしてくれない。全然換気もしていないクラスは大丈夫か心配。子どもが先生に扇風機回してほしいと言ってもまわしてくれない。暑くてマスクをちゃんとつけられてないのではないかと気になる。
- 決まり切った事しかしていないイメージ。
- 行事に向けての準備で生じる、困難、衝突、失敗、達成感、何も経験していない。他人との関わりで分かるもの、他人の事、自分の事、分かっていないことも、分かっていない様に感じる。ひいては、生きる力を身に付けていないとまで感じる。
- 現在 母が妊娠中なので、学校からコロナに感染して帰ってきたらと不安がある。
- 個人情報を盾に、必要な情報までシャットアウトされており困ります。
- 今のクラスではないが、以前所属したクラスでは、コロナ当初から(蔓延防止期間中云々を問わず)室内で何度注意してもマスクをしない特定の子供がいた(おそらく現在も)。
- 学校は集団生活(特に子供同士の距離が近いこと、喧嘩等で至近距離で怒鳴りあうこと)の場であり容易にクラスターとなることから、保護者への注意及びペナルティー(子供が公共機関でマスク徹底できないのであれば、習慣がつくまで終日親の立ち合いの元学校生活を送る等)を検討していただきたい。自衛にも限度があるため。
- 周囲への配慮を徹底し、誰もが安心できる学校生活を送れるよう取り締まるところはキッチリ締めていくことも重要かと思う。
- 日本の教育現場は、いじめが最たるものだが、被害者救済より加害者保護に重きを置いているため、今一度風紀を正し、予防を徹底することで無駄な不安を排除する方向で検討いただければ幸いです。
- 最初に比べて手洗い等でも適当になり、危機感が無くなっている。
- 授業参観など、親同士参観中や廊下でも密で話しているのが気になった。子供より親の方が気になりました。
- 基礎疾患等ある方や年配のかたと同居の方もいるので親が集まる行事は無くても良い気がします。
- 修学旅行説明会もプリントで詳細を記載で良いと思う。(よくある質問等も含め)
- 仕事をしているので突発の休みや長期の自宅待機は辛いものがある為、感染に不安がある。
- 子どもや若年層の感染リスクの低さを考えれば通常の学校生活に戻らないことによる子どもたちの心の問題の方が気になります。
- 子ども間での感染の広がりが怖い
- 子ども自身で手洗い、消毒がきちんとできているか、学校内の換気が心配です。
- 子供(お友達)同士の触れ合いがどのくらいまでなら大丈夫か、制限はどのくらいなのか
- 子供3人通ってますので、1人が風邪をひくと3人休むことになります。3人がそれぞれ風邪をひく度に休む事になりますので、勉強や学校生活が遅れてしまうのではと不安になります。
- 子供たちの距離感の短さに感染リスクを感じますが子供同士の成長にも必要だと思います
- 子供なので、大声を出したり、咳やくしゃみを人に向かってしてしまったりすることがあるのではないかと不安になります。
- 子供のワクチンの接種率が低いことが心配。
- 自宅療養中の学習の遅れ、行事参加への影響
- 手洗いはするみたいですがうがいはしないと聞いています。
- 幼稚園では手洗いうがいだったのでしないよりした方が良いと思います。

- 十分に対策できているのか不安
- 小学校で歯磨き習慣がなくなっていること。3月まで保育所でも実施していたことが小学校に上がるとダメになり違和感と虫歯への影響が心配。
- 消毒のしすぎで手が荒れている
- 上履きに履き替えた後、玄関から校内に入る時に消毒液がありますが子供がしてないと言っています。教室入る時に子供が手を消毒してないこと、移動する所に消毒を置いて手を消毒させた方がいいと思います。スーパ―や幼稚園でさえ入り口と教室入る時に消毒していました。
- あとは25分休みなど休み時間が終わったら人数を分けてうがいもさせた方がいいと思います。
- 制限の余韻が不安です。
- 制限期間中、友人と関わる機会が極端に減ってしまい、交友関係が広がらなかった年がありました。
- 現在制限は徐々に解除されてきていますが、今も余韻が少しあるようです。
- 精一杯していただいると思いますが、相手が子どもなのでどうやっても限界はあると思いますので。
- 体調不良で欠席させるとき、どのくらいの症状でやすませるのか...
- 子どもどうし、どうしても密になる。仕方ないとはいえ、どの程度で濃厚接触となるのか等
- 体調不良の生徒がきちんと休めるように、とりあえず学校に来てしまうようなことがないのか、感染対策が心配。
- 大人の制限は緩和できていることが、子どもには制限されている状況が続いていることに不安があります。
- 転校してすぐコロナになりコミュニケーションが取れず孤立しがちになって心配だった
- 登下校時や休み時間など熱中症が心配。
- 熱が出ると取り敢えず、登校出来ない。
- 熱中症が怖い
- 保護者同士が会う機会が減り、保護者同士の繋がりがコロナが流行る前よりうんと希薄になったこと。子供間で何か問題が起きた時に、相手の親と連絡が取れなかったりと対応しにくくなった。
- 本人はとても気をつけているのに、先生方の中には危機感の薄い方もいらして、ジレンマがありそうです。参観日などで訪れた時、保護者の方の意識にもかなり差があり(アルコール消毒しない等)、大人数をまとめるのは大変だろうなと思います。
- 毎日マスクを付けているので、お友達や先生の表情がわかりにくい。
- 未就学児との行動も多いので出来るだけ人混みを避けたい為保護者の集まりも極力最低限にして欲しい
- 娘が2月に感染しましたが、何の接触調査などもないままでした。
- 友達とのコミュニケーションが十分にとれないこと
- 友達との距離感を縮めるのが難しそう
- 予防接種をした人、しない人が一緒にいる不安
- 幼稚園で徹底してくれていた事なので、小学校でも出来るのではないか。と思い、記入します。
- 給食を置く前の机に、除菌シートでもアルコール消毒でもどちらでも良いがした方が良い気がします。あと、いただきます。の前にも、先生が一人一人の手を消毒する事で徹底してもらえると安心できる。